

2025

中小企業産業大学校 研修ガイドブック



公益財団法人 ふくい産業支援センター
Fukui Industrial Support Center

www.fisc.jp/fiib/



ごあいさつ

～研修ガイドブックの発行にあたって～

令和7年を迎え、県内でも大きな変革の波が押し寄せています。北陸新幹線の県内開業により、観光業など地域経済において新たなチャンスが広がる一方、全国的に見ても人材不足や原材料費、物価の高騰など、企業経営を取り巻く課題は依然として大きい状況が続いています。

このような変化が激しく厳しい経済環境において、限られた人材が能力を存分に発揮し、活躍できる組織づくりがより一層求められています。そして、有能な人材の成長こそが企業の最重要課題であると言えます。

そこで、新年度の研修プログラムでは特に、組織に活力を与える若年層のキャリア形成を目的としたメニューをこれまで以上に充実させたほか、人材不足の局面を打開する「人事・採用プロセス」を強化する研修をラインナップしています。また、新幹線開業により活性化が期待される小売・サービス業向けの研修や、マーケティングにAI技術を活かすための講座も新たに企画しました。

福井県中小企業産業大学校では、昭和61年の開校以来、県の人材育成機関として、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと実績ある講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた令和7年度の研修プログラムを策定いたしました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年1月

福井県中小企業産業大学校
(福井県商工会議所連合会 会頭)

校長 八木 誠一郎

福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和61年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成17年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約180万人にのぼります。

令和7年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コースを合わせ45本のラインナップを揃え、複数の講座でオンライン研修も実施します。また、施設に関しましては、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上を目指し取り組んでおります。



⑧ 研修ガイドブック 目次

●令和7年度 研修プログラム一覧	P. 1
●令和7年度 研修体系図	P. 2
●令和7年度 新規研修紹介	P. 3
●経営管理コース	P. 5
●工業技術コース	P. 25
●人材育成の計画的な進め方	P. 32
●研修受講申込に関する手続きについて	P. 33
●人材育成費用を対象とした助成金	P. 34
●第10期福井ものづくり改善インストラクターズスクール	P. 35
●福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 37
●オーダーメイド研修のご案内	P. 39
●令和7年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

⑧ 中小企業産業大学校研修の特長

1

階層別の研修体系と 多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの「階層別研修」と「職種別、テーマ別研修」で構成しています。特に、階層別研修は旬なテーマを多く取り入れ、多彩なラインナップを揃えています。

2

演習・ディスカッション 中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、オンライン研修を含め、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

3

定評のある講師陣による わかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて96.7%となるなど、総合的に高い評価をいただいています。また、低廉な受講料で大手研修機関と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

4

地場産業の知識や技術を 習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。





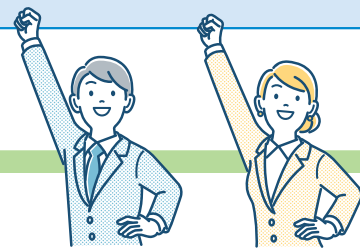
令和7年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

研修No	分野	研 修 名	受講料 (消費税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
1	経営幹部・管理職・中堅社員・若手・新入社員	令和塾 第7期	176,000円	25名	12日	6/17～10/31	5
2		管理者のためのマネジメント力強化セミナー	33,000円	25名	2日	10/16、17	8
3		管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	22,000円	20名	1日	5/15	8
4		管理職のための1on1ミーティング活用法	22,000円	20名	1日	8/22	9
5		メンタルヘルスの基本と実務対応	22,000円	20名	1日	11/6	9
6		戦略的思考トレーニング	16,500円	15名	1日	8/27	10
7		リーダーシップ研修	33,000円	25名	2日	6/12、13	11
8		「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	20名	2日	10/21、12/16	11
9		これからの時代のOJTの進め方	22,000円	20名	1日	8/6	12
10		中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー	33,000円	25名	2日	9/10、11	12
11		好業績チームを生み出す「チーム力アップ」セミナー	22,000円	25名	1日	12/9	13
12		会議の生産性を高めるファシリテーション	16,500円	15名	1日	7/9	13
13		説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング実践	22,000円	25名	1日	11/13	14
14		ロジカルシンキング入門講座	16,500円	15名	1日	6/20	14
15		ビジネスプレゼンテーション力向上セミナー	22,000円	20名	1日	10/8	15
16		プレゼンテーション～基礎となる3つのスキル～	16,500円	15名	1日	7/1	15
17		アイデア発想力を高めるビジネス思考法	16,500円	15名	1日	11/5	16
18		若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	20名	2日	令和8年2/18、19	16
19		若手社員のためのタイムマネジメント入門	22,000円	25名	1日	10/24	17
20		仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー	22,000円	20名	1日	6/6	17
21		ビジネスに求められる人間関係構築術	16,500円	15名	1日	6/5	18
22		自分なりの解・意見の考え方	22,000円	20名	1日	5/27	18
23		新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	41,800円	30名	3日	4/10・11、10/6	19
24	総務・人事	従業員の「睡眠の質」向上！！快眠メソッドが学べる睡眠講座	5,500円	30名	1日	10/7	19
25		いい人材を採用する面接手法と早期退職させないコツ	22,000円	20名	1日	9/26	20
26		高卒採用の実務 基本セミナー	22,000円	20名	1日	5/16	20
27		時代に合った人事制度の見直し方	16,500円	15名	1日	6/3	21
28		営業の基本能力養成セミナー	22,000円	20名	1日	9/25	22
29		事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法	27,500円	20名	1日	8/1	22
30		生成AIを活用したマーケティング業務効率化セミナー	16,500円	15名	1日	9/9	23
31		商品の魅力を引き出す手描きPOP作成実践	5,500円	15名	1日	令和8年1/23	23
32		店長・店舗マネージャー・次期店長候補養成セミナー	22,000円	20名	1日	8/20	24
33		カスタマーハラスメント対応策習得セミナー	16,500円	15名	1日	11/14	24
34	企画・営業販売	管理者・現場担当者のためのモノづくり問題解決講座	24,200円	20名	1日	8/21	25
35		現場リーダーのための組織行動力強化セミナー	22,000円	20名	1日	令和8年3/10	25
36		「なぜなぜ分析」実践セミナー	33,000円	20名	2日	9/17、18	26
37		職場の5S体質強化セミナー	22,000円	20名	1日	6/24	26
38		ISO9001内部監査員養成講座	44,000円	25名	2日	5/13、14	27
39		新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	22,000円	25名	1日	4/23	27
40	生産・ISO	眼鏡製造ベーシック講座	49,500円	20名	6日	6/25～7/23・24	28
41		テキスタイル製造の基礎	44,000円	25名	6日	5/20～6/4	29
42		製品開発に必要な織物設計技術	35,200円	10名	4日	10/22～10/30	30
43	地場産業	公開講座	無 料	100名	1日	企画中	31
44		公開講座＜学院連携＞	無 料	70名	1日	企画中	31
45		出張教室	未 定	20名	1日	企画中	31
		第10期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	12名	18日	6/26～10/23	35・36

		新人	若手	中堅	管理者	経営者
求められる力		ビジネスマナー コミュニケーション	主体性・実行力 チームで働く力	企画提案力 問題発見・解決力 現場改善力 リーダーシップ	マネジメント力 課題解決力 リスク管理力 部下育成力	ビジョン創造力 判断力 統率力 コンプライアンス
階層別研修	業種横断型の スキルアップ 研修	23. 仕事の基本を 学ぶ講座	NEW 17. アイデア発想力 ビジネス思考法 18. 先読み仕事術 19. タイムマネジメント入門 NEW 21. 人間関係構築術 NEW 22. 自分なりの解・意見 NEW 12. ファシリテーション	NEW 6. 戦略的思考トレーニング NEW 7. リーダシップ研修 8. 「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー NEW 9. OJTの進め方 11. チーム力アップセミナー 10. 目標達成力強化セミナー	1. 令和塾 第7期 2. マネジメント力強化セミナー 5. メンタルヘルスの基本と実務対応 3. パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー 4. 1on1ミーティング活用法	
		NEW 14. ロジカルシンキング 入門 NEW 16. プレゼンテーション 基礎 NEW 20. 「4つの思考力」 向上セミナー	NEW 13. ロジカルシンキング実践 NEW 15. プレゼンテーション力向上			
職種・業種別研修	総務・人事	NEW 24. 快眠メソッド 睡眠講座		NEW 25. 面接手法と早期退職させないコツ NEW 26. 高卒採用の実務 NEW 27. 人事制度の見直し方		
	企画・営業 ・販売	NEW 33. カスタマーハラスメント対応策 29. ヒット商品の共通項と商品企画法 NEW 32. 店長・マネージャー養成講座 NEW 30. 生成AIを活用したマーケティング 31. 手描きPOP作成 28. 営業の基本能力養成				
	生産 ・ ISO	39. モノづくり現場の 基礎知識	36. 「なぜなぜ分析」実践セミナー 35. 組織行動力強化セミナー 34. 管理職モノづくり問題解決 37. 職場の5S体質強化セミナー 38. ISO9001内部監査員養成講座 第10期 福井ものづくり改善 インストラクターズスクール			
	地場産業	40. 眼鏡製造ベーシック講座 41. テキスタイル製造の基礎	42. 製品開発に 必要な織物設計技術			

🔗 令和7年度 新規研修紹介



「新人・若手社員」向けの新研修

新人・若手社員の目的意識を高め、成長実感を得られる研修の充実を図りました。社員の潜在能力や可能性を最大限に伸ばすことを目指します。

5月27日(火)

受講料
22,000円(消費税込)

自分なりの解・意見の 考え方

ネット検索が習慣化した現代、自分の意見を持ってない人も多くいます。自立した社会人として必要になる、自分なりの「最適解」の導き出し方と伝え方を学びます。

掲載ページ 詳細はP18へ

6月5日(木)

受講料
16,500円(消費税込)

ビジネスに求められる 人間関係構築術

ビジネスにおいて求められる円滑な人間関係に焦点を当て、心理学の理論を活用した良好なコミュニケーションの構築方法を学びます。

掲載ページ 詳細はP18へ

6月6日(金)

受講料
22,000円(消費税込)

仕事の質とスピードを高める 「4つの力」向上セミナー

質とスピードを両立した仕事を実現させるため、①読み解き力、②段取り力、③さばき力、④巻き込み力の4つの力を向上させ、自律型ビジネスパーソンを目指します。

掲載ページ 詳細はP17へ

6月20日(金)

受講料
16,500円(消費税込)

新人・若手社員向けの ロジカルシンキング入門講座

物事を論理的に捉えて整理する「ロジカル思考」を学び、自分で自分のまわりの問題解決ができるスキルを習得します。

※応用講座あり(研修No.13)

掲載ページ 詳細はP14へ

7月1日(火)

受講料
16,500円(消費税込)

プレゼンテーション ～基礎となる3つのスキル～

プレゼンテーションに必要な3つの要素を解説し、聴き手にとって分かりやすく、そして納得を引き出す伝え方について学びます。

※応用講座あり(研修No.15)

掲載ページ 詳細はP15へ

11月5日(水)

受講料
16,500円(消費税込)

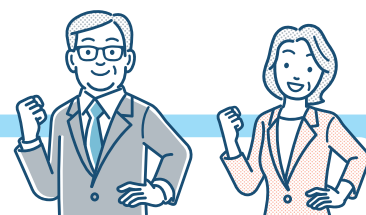
アイデア発想力を高める ビジネス思考法

ときに、常識に縛られない柔軟な発想力が求められるビジネスシーンで、頭を柔らかくして、自由に、新たな視点で問題解決する方法を学びます。

掲載ページ 詳細はP16へ

「管理者、リーダー、中堅社員」向けの新研修

ビジネスを前進させるため、リーダー層の社員に必要なスキルを身につける研修を増やしました。短時間に手軽に受講できるオンライン講座も注目です。



7月9日(水)

受講料
16,500円(消費税込)

会議の生産性を高める ファシリテーション

会議やミーティングにおけるファシリテーションの役割と機能を理解し、会議を円滑に進めるための基本的なスキルを習得します。

掲載ページ 詳細はP13へ

8月27日(水)

受講料
16,500円(消費税込)

戦略的思考トレーニング ～ビジネスで勝つための考え方～

効果的な戦略シナリオを考えるための5つの着眼点を解説し、ビジネスをより俯瞰的・戦略的に捉えるためのヒントを学びます。

掲載ページ 詳細はP10へ

10月8日(水)

受講料
22,000円(消費税込)

ビジネスプレゼンテーション力 向上セミナー

プレゼンテーションのカギを握る“伝え方”に重点をおき、演習を重ねることでビジネスのあらゆるシーンで活かせるトーク術を習得します。

掲載ページ 詳細はP15へ

「人事・総務部門」 向けの新研修



人材不足は多くの企業で喫緊の課題となっています。採用、教育、定着の流れを強固なものにし、経営を円滑にするために、新しい研修ラインナップを取り揃えました。

5月16日(金)

受講料
22,000円(消費税込)

高卒採用の実務 基本セミナー

人手不足の影響で高卒の求人数が増加傾向にある中、高卒就職独自の文化にお困りの声も多くあります。この研修では、高卒採用成功のために必要な実務の基本とポイントを、高卒採用の専門コンサルタントである講師が解説します。

掲載ページ 詳細はP20へ

6月3日(火)

受講料
16,500円(消費税込)

時代に合った人事制度の見直し方

スタッフの定着を決定づける大きな要因の一つに、会社の「人事制度」があります。この研修では、スタッフが辞めずに育つための人事制度の見直し方について、人事コンサルタントの講師が具体的に解説します。人事の体制を刷新するヒントを得てください。

掲載ページ 詳細はP21へ

9月26日(金)

受講料
22,000円(消費税込)

いい人材を採用する面接手法と 早期退職させないコツ

良質な人材を採用するためには、面接担当者が質問力を発揮して、応募者の「能力」や「人間性」を引き出すことが求められます。この研修では、面接官に必須の考え方やスキルについて基本を押さえ、「模擬ロープレイング」を通して身に付けます。

掲載ページ 詳細はP20へ

10月7日(火)

受講料
5,500円(消費税込)

従業員の「睡眠の質」向上！！ 快眠メソッドが学べる睡眠講座

自身の睡眠習慣を振り返りながら、RIZAP独自の快眠メソッドについて学べるほか、RIZAP式のトレーニングを体験いただきます。従業員の健康リテラシーを高め、仕事のパフォーマンスアップ、生活習慣病やメンタルヘルスの予防・改善を目指します。

掲載ページ 詳細はP19へ

「企画・営業販売部門」 向けの新研修



北陸新幹線の敦賀開業で、小売・サービス業は大きな転換点にあるといえます。人材育成によりこのビジネスチャンスをつかむための、新たな研修を設けました。

8月20日(水)

受講料
22,000円(消費税込)

店長・店舗マネージャー・ 次期店長養成セミナー

マーケティングの考え方から、接客、スタッフ・数値管理、リーダーシップ理論まで、現場の店長として備えておきたい幅広いスキルを学びます。

掲載ページ 詳細はP24へ

9月9日(火)

受講料
16,500円(消費税込)

生成AIを活用した マーケティング業務効率化セミナー

近年、ChatGPTなど生成AIがマーケティングに活用されてきています。マーケティングの基本的な考え方を学び、実際に生成AIを活用しながら理解を深めます。

掲載ページ 詳細はP23へ

11月14日(金)

受講料
16,500円(消費税込)

カスタマーハラスメント 対応策習得セミナー

カスハラに対する理解を深め、基本的なクレーム対応スキルを知り、接客担当者が安心して働ける組織づくり、ルールづくりについて実践的に学びます。

掲載ページ 詳細はP24へ

令和塾 第7期

人・組織の成長に貢献する人材を実践的に育成する場

一部オンライン同時開催

対 象

経営幹部・管理者・後継者

習得できるスキル

企業のリーダーとして必要な資質・スキル

開催期間

令和7年6月17日(火)～10月31日(金)

受講料

176,000円(消費税込)

日数/時間/定員

12日間/77時間/25名

研修のねらい

企業の将来を託される管理者・経営幹部・後継者等を対象に、これからの経営に必要な知識・スキルを、コンサルティング等の経験が豊富な講師陣による講義と演習で学びます。また、どのテーマにおいても、参加者が自身や自部門の成長をイメージし、実現していく上での課題を考えて、異業種の参加者との議論を深めることでも成果をあげられるように研修を進めます。

開催日時	プログラム	講 師
1 6月17日(火) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■オリエンテーション、自己紹介 ■マインドセット - 研修に参加する姿勢 - 管理者のあるべき姿とは ■課題解決と目標設定 - 目標設定理論：なぜ目標が重要なのか - 課題設定力：課題とは何か、どのように取り組むのか ※成果発表に向けて ■イノベーションとビジネスモデル - 経営戦略の弱点 - イノベーションの本質 - ビジネスモデルの価値（vehicleとsource） - 収益モデルの革新	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田 康司 氏 KIT虎ノ門大学院 教授 三谷 宏治 氏
2 7月1日(火) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■業績を確実にするためのマネジメント - リーダーに必要なマネジメント能力とは - 業績を確実にするためのマネジメントの原則 1 目標のマネジメント…目的と成果は明確か 2 計画のマネジメント…組織の計画と個人の計画 3 組織のマネジメント…メンバー選出と役割分担 4 進捗のマネジメント…具体的な成果物でチェックする 5 意欲のマネジメント…意欲付けと都度評価 6 育成のマネジメント…学習する組織作り	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和 氏
3 7月2日(水) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校		
4 7月16日(水) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■勝てる会社の事業戦略 『経営戦略の概念』と『戦略の階層性』 ビジョン、全社戦略、事業戦略 - 戦略構想の基軸となる環境認識 - ディスカッション：環境分析	ビジネス デベロップ サポート 代表 大軽 俊史 氏
5 7月30日(水) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力 - 変革型リーダーシップとは？ - 部下のモチベーションマネジメント - 部下が求める上司とは？期待と役割 - 部下の可能性を広げるほめ方・叱り方 - 部下との信頼関係とコミュニケーション強化	(株)Y'sオーダー 代表取締役 藤野 祐美 氏
6 7月31日(木) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校		
7 8月7日(木) 9:30～17:00 会場：福井県中小企業産業大学校 【オンライン参加可】	■目標を達成するための財務の正しい活かし方 - 貸借対照表・損益計算書の見るべきポイント - 予算を達成するための業績管理法 - KPI（重要業績評価指標）の管理の仕方	税理士法人GROWLEAD 代表 石橋 研一 氏
8 8月26日(火) 9:30～12:30 会場：福井県中小企業産業大学校	■未定 ※詳細が決まり次第、HPにてお知らせいたします。	未 定

8 日目	13:30~16:30 会場：清川メッキ工業(株)	■企業見学 全社員参加型経営 Iビジョン経営 ・理念、実業、人材をベースとする経営とは ・会社ビジョンを自己ビジョンにつなげる経営とは ・人材教育から人材強育へ ・社内見学（人材育成への取り組み方）	清川メッキ工業(株) 取締役副社長 清川 卓二氏
9 日目	9月2日(火) 9:30~17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■マーケティング戦略 ・マーケティングのプロセス、顧客提供価値 ・市場細分化「STP分析」、顧客のウォンツを探り当てる ・マーケティングの事例研究	Jissen Lab.Initiative(株) エグゼクティブトレーナー 宮本 電弥氏
10 日目	9月24日(水) 9:30~17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■企業戦略達成のための「戦略的人的資源管理（SHRM）」 ・「戦略的人的資源管理（SHRM）」の重要性 ・人材の評価と開発 ・ハラスメント防止、叱り方・褒め方 ※最終日の成果発表に向けてのフォローアップ	前掲 久保田 康司氏
11 日目	10月9日(木) 9:30~17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■相手の心が動き、納得するプレゼンテーション ・プレゼンテーションを成功させる3要素 ・パワーメッセージを生み出すには ・心をつかむ話し方	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 三神 結衣氏
12 日目	10月31日(金) 9:30~17:00 会場：福井県中小企業産業大学校	■成果発表 ・目標達成に向けた取り組みの発表とディスカッション ・講評	前掲 久保田 康司氏

講師陣		
	KIT虎ノ門大学院 教授 三谷 宏治氏	1964年大阪生まれ、福井で育つ。東京大学理学部物理学科卒業後、ボストンコンサルティンググループ、アクセンチュアで経営コンサルタントとして従事。現在はKIT（金沢工業大学）虎ノ門大学院教授の他、早稲田大学ビジネススクール・女子栄養大学客員教授。『経営戦略全史』（2013）はビジネス書2冠を獲得。永平寺町ふるさと大使。
	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和氏	埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。
	ビジネス ディベロップ サポート 代表 大軽 俊史氏	同志社大学商学部卒業。マーケティング会社での営業・企画を経て、日本総研ビジコン、日本総合研究所にて経営コンサルティング活動に従事。その後独立し、ビジネスディベロップサポートを設立。ビジョン&事業戦略からマーケティング戦略、組織戦略、人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援している。
	(株)Y'sオーダー 代表取締役 藤野 祐美氏	オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーイーストリンク社を経て、ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成、モチベーションマネジメント、ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。
	税理士法人GROWLEAD 代表 石橋 研一氏	住友銀行、公認会計士事務所を経て、平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも幅広く従事している。セミナー講師実績は豊富で、コンサル事例を交えて経営の観点から財務を語る講義には定評がある。
	清川メッキ工業(株) 取締役副社長 清川 卓二氏	1990年福井大学卒業。現・パナソニック(株)を経て1993年清川メッキ工業(株)に入社。1997年同社が開始した「めっき教室」や2006年の福井商工会議所青年部による「お仕事探検隊アントレ・キッズ」に関わり、2011年経済産業省「キャリア教育アワード」の受賞（めっき教室：優秀賞、アントレ・キッズ：最優秀大賞）に貢献。
	Jissen Lab. Initiative(株) エグゼクティブトレーナー 宮本 電弥氏	KPMG（医療製薬グループ責任者）、オラクル（営業本部長）などを経て独立。現在までに延べ20,000人以上のビジネスリーダーへトレーニングを実施、350社以上にコンサルティングを行う。立教大学経営学部講師、筑波大学社会人大学院講師、神戸大学大学院経営学研究科修了（経営学修士）、デールカーネギー公認トレーナー。
	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 三神 結衣氏	大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。
コーディネータ▶目標達成への取り組みに対するアドバイス、相談対応、成果発表に向けたフォローアップを行います。		
	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 博士（政策科学） 久保田 康司氏	関西学院大学大学院商学研究科修了（MBA）。神戸大学大学院経営学研究科修了（MBA）。同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了（博士）。大学卒業後、カネボウ(株)に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である(株)ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBCコンサルティング(株)に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年(株)マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。



次ページで研修の特長や流れを紹介

1. 経営に必要な知識・スキル・考え方を身につける

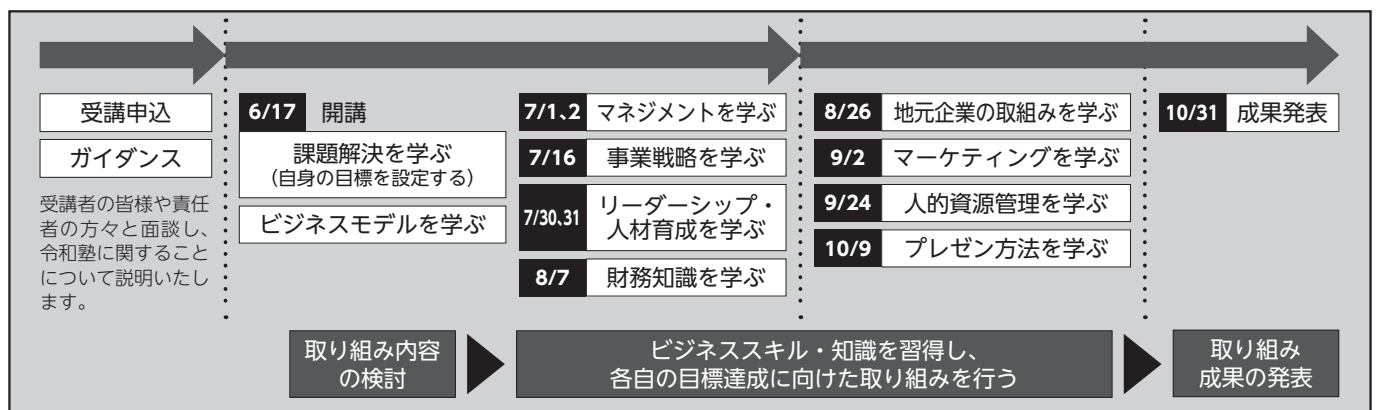
- これからの企業経営に求められる力を実践的なプログラムで養成します。
- 全国的に活躍する実力ある講師陣が、豊富な実績に基づき、分かりやすい講義・指導を行います。
- 研修はグループワークが中心。他の受講者との活発な議論を通し、「学び」を深めます。

2. 学びを主体的に実践に活かす人材を育成する

- 学びを主体的に実践に活かすマインドを醸成するため、各自が自身や自部門の成長を念頭に課題と目標を設定し、期間中の学びを通して目標達成に向けた取り組みを実践。最終日に成果を発表します。
- 目標の設定から達成に向けた取り組み、成果発表に至るまでを、コーディネータが丁寧にサポートします。
- 受講者同士のディスカッションとフィードバックを重視し、各自の取り組みに反映します。

【設定する目標について】

受講者自身・自部門の成長に関して、令和塾修了時あるいは修了後の一定時点で達成すべき目標を設定し、最終日に、取り組んだ内容と目標に対する結果を発表します。



受講者の声

- 管理職が必要な知識を広く学べる内容で、プログラムの内容も講師の方ともに満足のいくものだった。
- 今まで、他社の方と接する機会がなかった私にとって、令和塾での体験はとても刺激になった。どの講義も学ぶことが多く、今後の取り組みに活かせるよう頑張りたい。
- 集大成の成果発表があるのが良い。オブザーバー参加で上司の評価も直接もらえる。また、受講者同士の交流が活発なことが令和塾のとてもいいところ。仕事でお付き合いが生まれる方もできた。
- 様々な職種・年代・経歴の方と共に学べたことが、とても刺激になった。管理者という立場で、同じような悩みを抱えている仲間ができたことをとても嬉しく感じている。

研修風景



研修No.

2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

本質を捉える力を身につける

オンライン同時開催

対 象 管理者・経営幹部

習得できるスキル 管理者に必要となるマネジメントスキル

開 催 期 間

令和7年10月16日(木)・17日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)コンサルティング・フェア・ブレイン

代表取締役 **関根 利和 氏**

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。“難しい話をわかりやすく”がモットー。

研 修 の ね ら い

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく、最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、マネジメントの原理原則や本質を捉える考え方（コンセプト・スキル）を、ケーススタディを通して具体的に学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■マネジメントの基本と管理者の役割

- ・組織目的と管理者に期待されること
- ・3つの業務をマネジメントする
- ・目的実現のためPDCAを徹底する
- ・コミュニケーション、モチベーションと個人の成長

■業績を確実にするマネジメント7原則

【ケーススタディ】

- ①目標を設定する
- ②計画する
- ③組織化する
- ④進捗を管理する
- ⑤コミュニケーションを充実させる
- ⑥モチベーションを維持する
- ⑦指導育成する

受講者の声

- ・講師の経験談や最近の話題が盛り込まれ、非常に理解しやすい。ケーススタディによる対話が深く、自分の考えを表現し他者と共感できるのが良い。
- ・悩んでいたことに対して解決の光が見えた。
- ・時間配分、テンポがとても良く、あっという間に時間がくる感覚だった。一方的な受け身の講義ではないことで時間を意識せず充実した時間が過ごせた。

研修No.

3

管理職・リーダーのための

パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー

対 象 管理者・リーダー・部下を持つ中堅社員

習得できるスキル パワハラを理解し、防止するために必要となるアンガーマネジメントスキルなど

開 催 期 間

令和7年5月15日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **田中 和義 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。(一社)日本アンガーマネジメント協会認定トレーナーを務め、全国各地でハラスメント防止研修やセミナーを行っている。

研 修 の ね ら い

「怒り」をコントロールする技術、「アンガーマネジメント」がビジネスの現場でも大きく注目されています。一方、パワーハラスメント問題が世間を騒がしており、企業においてはコンプライアンスの観点からもパワハラの対策が迫られています。

この研修では、パワーハラスメントの正しい理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方と技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術について、実践を通して身につけます。

プログラム (9:30~16:30)

■パワーハラスメントを正しく理解する

- ・部下指導とパワハラの境界線を知る
- ・こういう行為がパワハラと呼ばれることになる(6つの行為類型を知る)

■パワーハラスメントが起きる原因を考える

- ・なぜパワハラが起こるのか
- ・信頼関係がないと「パワハラ」と受け止めやすい(ブラックゾーンとグレーゾーン)
- ・自社の事例を考える(グループ討議)

■怒りや感情のコントロールをできるようにする

- ・怒りの感情を理解する

- ・問題となる怒りの4つのタイプ
- ・怒りのメカニズムを知る

■アンガーマネジメント

3つの技術をマスターする

- ・怒りの感情に対する対処術
- ・無駄なことで怒らなくなるような体質改善法を習得

■信頼関係をつくる

- ・リーダーのコミュニケーション術
- ・リーダーに求められる要素を理解する
- ・効果的な叱り方ができるようになる

受講者の声

- ・時間の経過が非常に早く感じられるほど、内容がしっかりと理解できたセミナーだった。
- ・怒りのエネルギーの強さやコントロール方法について理論的に学ぶことができた。
- ・新任のリーダーや初めて部下をもった社員にも受けてほしい内容だった。

研修No.

4

Z世代のモチベーションを上げる！

管理職のための1on1ミーティング活用法

対 象 管理者・リーダー

習得できるスキル 1on1ミーティング等の部下育成スキル

開 催 期 間

令和7年8月22日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)Y's オーダー

代表 藤野 祐美 氏

オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーストインク社を経て、ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。

研 修 の ね ら い

近年取り上げられるようになってきた“Z世代”という言葉。この世代のメンバーを活かすには、まずはその特徴を理解することが必要です。また、この世代に限らず、部下1人ひとりの価値観を尊重しながらキャリア開発を支援することが求められてきています。

この研修では、Z世代が育ってきた時代背景や価値観を知ること、育成のポイントをつかみます。さらに実践を通して、部下のキャリア開発を促す効果的な1on1ミーティングができるようになることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■何が違う？ Z世代社員とは

- ・Z世代の定義・Z世代の特徴

■Z世代社員の育て方

- ・Z世代のキャリア意識

■Z世代社員とのコミュニケーション

- ・対面コミュニケーションの創出
- ・明確に伝える
- ・NGコミュニケーション

■Z世代社員の

モチベーションマネジメント

- ・Z世代社員に期待できる仕組み

■1on1ミーティングの基本

- ・1on1ミーティングとは
- ・1on1ミーティングの基本的な進め方

■これからのリーダーに求められる部下育成

- ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化
- ・部下が求める上司とは？！期待と役割
- ・部下を納得させ自律性を促す！
- ・部下の可能性を広げる“ほめ方・叱り方”

受講者の声

- ・実践的な1on1ミーティングを通じて、上司・部下の立場を演じることで、各々の気持ちや考えを知ることができた。
- ・Z世代の特徴を踏まえた部下育成の考え方やスキルを学ぶことができた。

研修No.

5

メンタルヘルスの基本と実務対応

オンライン同時開催

対 象 管理職、リーダー、衛生管理者

習得できるスキル ラインケア（部下のメンタルヘルスをサポートする取り組み）に対する対応力

開 催 期 間

令和7年11月6日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

講 師



バランスコミュニケーション

代表 はっとり ひろこ 服部 裕子 氏

ファッション・テーマパーク・人材ビジネス業界にて、採用・人材開発・組織風土改革に従事し、企業・大学に対しての研修プログラムの企画、営業、講師育成・コーディネートを行う。現在は、企業・大学・行政等で、「自律型人材育成」と「個人と組織の調和と活性化」を念頭においたプログラム開発・研修・講演・カウンセリングを行う人材開発コンサルタントとして活動中。日本産業カウンセラー協会認定産業カウンセラー。

研 修 の ね ら い

近年、メンタルヘルスに対する問題意識が高まっており、部下の心身の健康状態に気を配ることが管理職の重要な職務になっています。

この研修では、管理職として求められる役割を理解したうえで、働きやすい職場づくりのための改善方法や、部下のメンタル不調への気づきと適切な対応、そして職場復帰支援のポイントなど、ラインケア全般を学びます。

プログラム (9:30~17:00)

■メンタルヘルスの現状と

管理監督者の役割

- ・管理職が押さえておきたい法律

■職場のストレス要因を理解する

- ・ストレスとは何か
- ・ストレス要因となる職場環境

■一次予防（未然予防）

- ・第一次予防で管理監督者が行うこと

■二次予防

- ・メンタルヘルス不調の症状
- ・早期発見のためのチェックポイント
- ・声掛け・相談対応のポイント
- ・医師との連携（リファール）の注意点

■三次予防

- ・メンタルヘルス不調者の回復の仕方
- ・職場復帰支援の流れ

受講者の声

- ・メンタルヘルスにおける職場内で不調メンバーに気づいたときに、すぐに実践できる大事なポイントを強調してもらったので、分かりやすかった。
- ・ストレス、ハラスメントについて、詳しく理解することができた。
- ・体調が悪い社員への問いかけ方や配慮の仕方について理解できてよかった。

対 象

管理者・リーダー、戦略的に考えるための視点を強化したい方

習得できるスキル

原点回帰、分解、比較、集中、統合などの戦略的思考力

開 催 期 間

令和7年8月27日(水)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



(株)HRインスティテュート

代表取締役社長

みさか けん 氏
三坂 健 氏

慶應義塾大学経済学部卒業。安田火災海上保険(株)(現・損害保険ジャパン(株))にて法人営業等に携わる。退社後、HRインスティテュートに参画。2020年1月より現職。

企業向けの経営コンサルティングを中心に、組織・人材開発、新規事業開発など、様々な支援を行っている。

また、各自治体の教育委員会、国立高等専門学校における指導・学習支援にも積極的に関わっている。

研 修 の ね ら い

この研修では、戦略的思考とは何か、というイメージを持ったうえで5つの着眼点(原点回帰/分解/比較/集中/統合)を軸にビジネスをより俯瞰的・戦略的に捉えるためのヒントを提供します。

具体的な事例やケースをもとに、基本となるフレームワークの理解とあわせて、効果的な戦略シナリオを考え、ビジネスで成果をあげるためのポイントについて、ショートワークを挟みながら学びます。

プログラム (13:30~16:30)

■なぜ戦略的思考が必要か

- 戦略/戦略的思考とは
- イノベーションのジレンマ
- 5ステップを押さえる
(原点回帰/分析/比較/集中/統合)

■原点回帰

- ミッションを軸にビジョンを描く

■分解と比較

- マクロ分析とミクロ分析
ー「敵を知り、己を知る」
- あるべき姿と競合との比較
ー「いい戦略」の明確化

■集中と統合

- 戦略オプションを検討する
- リソースの統合と意思決定
- 人を動かせる戦略を描く

『オンライン』での受講について

中産大研修では「オンライン」を通して受講いただける講座を設けております。

ビデオ会議システムZoom(ズーム)を利用して、会社や自宅に居ながらリアルタイムで受講いただけます。講師との質疑応答はもちろんのこと、研修によっては受講者同士のグループワークも可能で、現地での受講と遜色のない学びを得ることができます。

※インターネット環境による配信中のトラブルには対処しかねる場合がございます。

※(1件のお申込みで)複数人での受講や、講座の録画は禁止といたします。



当冊子の表記について

オンライン：フルオンラインの講座です(講師、受講者ともオンライン)

オンライン同時開催：現地での受講とオンラインを選択できる講座です

研修No.

7

リーダーシップ研修

～戦略的コミュニケーション概論～

NEW

対 象 管理者・中堅社員

習得できるスキル リーダーシップ、適切なコミュニケーションスキル

開 催 期 間

令和7年6月12日(木)・13日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役 **すずき りつし 氏**

前職は求人広告代理店勤務。総務・企画室を経て2007年に独立。2013年(株)ワークセッションを設立。同代表取締役就任。現在は幅広い企業や団体に対して各種スキル研修の登壇業務や評価・賃金制度の設計支援を行っている。

専門分野は「組織行動学」。自らも30名の従業員を抱える経営実務者として、理論ばかりに傾倒しない臨場感ある知識を提供する。社会学（産業関係学）修士。

研 修 の ね ら い

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、部下、上司、同僚との適切なコミュニケーションについて学んでいきます。ケースワーク、自己診断、グループワークなど様々な演習を織り交ぜて、実践的に身につけます。

プログラム (各日9:30～16:30)

■リーダーに求められる役割

- ・仕事に求められる3要素
～[SHOULD][CAN][WANT]とその秩序～

■リーダーシップとマネジメントの違い

- ・リーダーシップはどこに存在するのか？

■戦略的コミュニケーション概論

- ①自己理解
 - ・交流分析 (TA) とは
 - ・エゴグラムチャート分析
 - ・対話分析
(自己理解を他者理解に繋げる)

②部下後輩育成

- ・部下後輩の経験学習支援
～現状のOJTと本来あるべきOJT～
- ・具体的な行動支援手法
～ティーチングとコーチングの得手不得手～

③ミドルアップコミュニケーション ～上司フォロー～

- ・フォロワーシップの3次元モデル
- ・ミドルアップコミュニケーション

④ミドルスライドコミュニケーション ～他部署連携～

- ・部署連携がうまくいかない原因とは
- ・部署連携に立ちはだかる5つの壁

研修No.

8

「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

教えて引き出す、効果的な育成法とは

対 象 管理者・中堅社員

習得できるスキル ティーチング、コーチングなどの人材育成スキル

開 催 期 間

令和7年10月21日(火)・12月16日(火)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役/世代交代コンサルタント **いのうえ やすはる 氏**

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロや組織改革プロジェクト等実績多数。幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研 修 の ね ら い

自ら考え行動できる人材を育てることは、企業全体の力になります。管理者やリーダーが、部下を育成する基本であるコミュニケーション力を身につけることで、社内に自発的な人材が育つ文化が根づきます。

この研修では1日目に、部下にどんな行動をしてほしいかを明確にし、褒める、注意する、などの「教える」基本を学びます。その後、学んだことを職場にて実践し、2日目にはフォローアップ研修として取り組みを振り返るほか、「引き出す」育成のためのスキルを、演習を通じて習得します。

プログラム (各日9:30～16:30)

【1日目】「教える力」を身につける

■部下育成におけるあなたの課題は何か

- ・環境の変化 (年上の部下・Z世代)
- ・部下は〇〇がわからない

■なぜ部下が育たないのか

- ・管理者としてやるべきことは何か
- ・管理者としてのマネジメント力診断

■忙しい日常で部下を育成するには

- ・部下育成計画書で全体像を示す
- ・Z世代に対応した教え方の4段階
- ・褒める・注意する基本
- ・部下のタイプに合わせた教え方

【2日目】「引き出す力」を身につける

■部下の行動を引き出すPDCA面談

- ・関係構築力：関係を築く基盤
- ・傾聴力：部下の話を聴いているか

■部下の行動を促進する問題解決面談

- ・質問力：部下の行動を促進する4つの視点
- ・観察力：部下のタイプに応じた関わり方
- ・伝える力：効果的に伝える3ステップ
- ・承認力：変化や強みを伝える

■部下の目標を明確にする目標設定面談

受講者の声

- ・ティーチング、コーチングから自発的考動を引き出す手法を学べた。グループで話し合うことで、違う視点で考えることができた。
- ・部下の面談をやったことがなかったが、具体的に使えるようなシートもあり上手く活用したい。

研修No.

9

仕事経験を圧倒的な成長につなげる

これからの時代のOJTの進め方

NEW

対象

中堅社員、教育担当者

習得できるスキル

社内教育での部下育成スキル

開催期間

令和7年8月6日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)タパネル

代表取締役

おくだ かずひろ
奥田 和広 氏

大阪府大阪市出身。1975年生まれ。一橋大学商学部卒業。上場ファッションメーカー、化粧品メーカー、組織コンサルティング企業を経験。最大170人のマネジメントに携わる。自らのマネジメントとコンサルティング経験に基づき、成長企業の共通項OKRを用いた組織コンサルティングを行う。著書「本気でゴールを達成したい人とチームのためのOKR」

研修のねらい

「部下が成長しない」「教えても成果が出ない」という悩みは、若手・後輩の育成をされたことのある多くの方が経験しているのではないのでしょうか。OJT (On the Job Training) は人材育成の基本であり、企業として決して疎かにできない課題といえます。

この研修では、仕事経験を圧倒的な成長につなげるために、育成される側の視点や経験学習モデルを取り入れ、OJTを「育成のための仕組み」として再定義します。さらに、具体的で成果に結びつく進め方や、効果的なフィードバック手法を学び、現場ですぐに実践できるOJTスキルの習得を目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■人材育成に必要な視点

- ・人材育成を取り巻く環境変化
- ・若手社員の成長課題
- ・OJTとOff-JT、SDSとは？

■人の成長に必要な要素とは？

- ・できる！を育む自己効力感
- ・経験を活かすための経験学習モデル

■OJTの基本

- ・OJTとは？
- ・現在のOJT度チェック

■OJTの実践

- ・4段階指導法とは？
- ・伴走して、任せて、見守る
- ・フィードバックと成長

■OJTと人材育成計画

- ・人材育成計画とは？
- ・人材育成計画の立て方、活かし方

■まとめ

- ・研修のまとめ
- ・明日からの実践

研修No.

10

中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー

組織の中核となる人材をめざす

対象

若手・中堅社員 (入社3年目~7年程度)

習得できるスキル

中堅社員に求められるビジネススキル

開催期間

令和7年9月10日(水)・11日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講師



(株)マーブルイノベーション

代表取締役

まつお くみこ
松尾 久美子 氏

大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門にて、組合員約2,600人の組織運営をサポートする。退職後、教育機関・企業等のセミナー講師として10年間で70,000人を超える学生・社会人に教鞭をとる。現在は自律自走するチーム作りで企業の組織運営に携わる。「リーダーが変われば職場が変わる！」という想いをもって、「楽しく働く人が溢れた元気な会社を日本中に増やしていく」ことをビジョンに掲げる。

研修のねらい

中堅社員は、企業の将来を担う重要なポジションにいます。若手から次のステージで活躍・成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員に求められる期待や役割を認識するとともに、組織の中核となる人材へと成長し、目標を達成する上で必須の基礎力をケースや演習を通して身につけます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■仕事を効果的に進めるPDCA

■計画の立て方

- ・目標設定の重要性と計画の立て方

■優先順位の付け方 時間の使い方

- ・仕事の優先順位の考え方

■目標達成のためのエッセンス

- ・できない理由とできる要素

■影響力をつける

- ・巻き込み力とは
- ・仕事=質×量

■相手に合わせた関わり

- ・観察力 共に働く仲間の特徴を知る

■目標設定

- ・SMARTな目標設定
- ・定量と定性

■リーダーとしてのセルフマネジメント

- ・アンガーマネジメント
- ・思考の癖を知る
- ・できる自分をつくる

■伝えるスキル

- ・ロジカルに考え、わかりやすく伝える

■育成スキル

- ・信頼関係を構築し相手を伸ばす叱り方

受講者の声

- ・結果を出すためのプロセスや考え方を学べたので、今回学んだことを意識して、業務に取り組んでいきたいと思った。
- ・色ごとで分けた性格分類や、認知の歪みによるストレスの感じ方の違いといった内容で明日からすぐ使える知識だった。

研修No.

11

好業績を生み出す「チーム力アップ」セミナー

メンバーがイキイキ動くチームづくりの秘訣

対 象 中堅社員（リーダー・リーダー候補）
習得できるスキル 共に働くメンバーをまとめる力

開 催 期 間

令和7年12月9日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)マーブルイノベーション

代表取締役 **まつお くみこ 氏**

大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門にて、組合員約2,600人の組織運営をサポートする。退職後、教育機関・企業等のセミナー講師として10年間で70,000人を超える学生・社会人に教鞭をとる。現在は自律自走するチーム作りで企業の組織運営に携わる。「リーダーが変われば職場が変わる！」という想いをもって、「楽しく働く人が溢れた元気な会社を日本中に増やしていく」ことをビジョンに掲げる。

研 修 の ね ら い

多様な価値観が存在する職場において、コミュニケーションを深め、チームとしての一体感・連帯感を持つことがますます重要になっています。強いチームをつくるためには、チームづくりの意識とスキルを習得し、メンバー同士の関係性を良好に保つことが欠かせません。

この研修では、業績に貢献するチームづくりの基礎を学び、現在のチームの見直しを図り、チーム力を向上させる力を養います。

プログラム (9:30~16:30)

■チームを考える

- ・チームとグループの違い
- ・組織の成功モデル
- ・結果を出せるチームと出せないチーム

■関係の質

- ・関係性を良好にするコミュニケーション力
- ・伝える力と聴く力

■思考の質

- ・目的と目標
- ・自走する組織に不可欠なもの
- ・目標達成と幸福度

■役割を与える

- ・自己理解と相互理解
- ・自分とメンバーの得意を知る
- ・役割と関わり方を知る

■理想のリーダー

- ・良いチームの理想のリーダー

■目指すチーム像

- ・理想のチーム（組織）像
- ・組織の目標

受講者の声

- ・「チーム力アップ」の内容が想像よりも幅広く、とてもよかった。
- ・「言葉」の大切さがよくわかった。すぐポジティブな気持ちになれた。職場でも、さっそく実践したいと思った。

研修No.

12

会議の生産性を高めるファシリテーション

オンライン

NEW

対 象 中堅・若手のファシリテーター、会議運営担当者、対話型リーダーを目指す方
習得できるスキル 会議やミーティングを円滑に進めて意見を引き出すファシリテーションスキル

開 催 期 間

令和7年7月9日(水)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人育成プロデューサー **あまさき まみ 氏**

大学卒業後、専門商材を扱う小売業店舗の責任者や新入社員の教育など、店舗マネジメントと人材教育に携わる。その後福祉施設で就労・定着支援に携わる伴走型の支援に加え、社会資源からのアプローチを両輪で行うことを決意し、2017年一般社団法人changes設立。共生社会実現のため講師派遣、文化イベント事業・保育サービス事業を展開。2020年瀬田学舎ツムグを設立。

研 修 の ね ら い

この研修では、会議やミーティングにおけるファシリテーションの役割と機能を理解し、ファシリテーターとして会議を円滑に進めるための基本的なスキルを習得します。会議の準備と実践（進め方）に分けて、それぞれの重要事項やポイントを整理します。

また、ワークを通して、生産性の高い実りある場づくりを実現します。意見を引き出しつつ、議論を広げ、見える化で方向づけすることで、議論を収束させ合意形成ができるようになることを目指します。

プログラム (13:30~16:30)

■ファシリテーションとは

- ・ファシリテーションとは
- ・ファシリテーターの役割
- ・ファシリテーションのプロセス3ステップ

■「会議」を設計する～準備編～

- ・これまでのファシリテーションとよくある事例
- ・会議の目的と参加者の分析
- ・会議の現状チェック
- ・事前準備が成功の鍵

■議論を進める～実践編～

- ・会議の進め方
- ・意見の引き出し方
- ・～より多くの意見を聞き出す～
- ・見える化で方向づける
- ・Today's Reflection

研修No.

13

説得力を高め問題解決につなげる

ロジカルシンキング実践

対 象 中堅社員

習得できるスキル 論理的な思考力、課題解決力

開 催 期 間

令和7年11月13日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/25名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役

すずき りっし 氏
鈴木 泰詩 氏

前職は求人広告代理店勤務。総務・企画室を経て2007年に独立。2013年(株)ワークセッションを設立。同代表取締役に就任。現在は幅広い企業や団体に対して各種スキル研修の登壇業務や評価・賃金制度の設計支援を行っている。

専門分野は「組織行動学」。自らも30名の従業員を抱える経営実務者として、理論ばかりに傾倒しない臨場感ある知識を提供する。社会学(産業関係学)修士。

研 修 の ね ら い

利害関係者をなかなか説得できないといった対人面での課題や、日常業務が効率的に遂行できないといった実務上の課題を、最短距離で解決してくれるのが「ロジカルシンキング」です。これを身につけることで、発言に説得力が増し、課題解決のアイデアを合理的・論理的・効果的・効率的に導き出すことに繋がります。

この研修では、ロジカルシンキングについて理解するとともに、フレームワークを活用した演習を豊富に行うことで、ロジカルシンキングの定着を図ります。

プログラム (9:30~17:00)

■論理的思考の正体を知ろう

- ・世界の大陸から論理的思考を学ぶ
～全ての大陸、揃ってる?～
- ・論理的思考を加速させることが出来るエンジン
～文字列ではなくイメージで捉えよう～

- ・Why型ロジックツリーの実践演習
- ・真因特定に必要な緊急度と重要度の基準
- ・マトリクス分析・連関図法のリスクとポジショニングマップ

■課題解決プロセス

- ・課題解決のフレームワーク
- ・問題認識と課題形成
- ・要因分析に必要な数学的思考
- ・様々なフレームワークの考え方

■論理的思考の限界と発散思考の重要性

- ・AIにはできなくて人にしかできないこと
- ・発散思考の様々な手法と対策立案
- ・発散手法ブレインストーミングと収束手法KJ法のポイント
- ・優先順位づけと3つの実現可能性

入門講座あり(研修No.14)

受講者の声

- ・難しい内容をわかりやすく、実践も交えて説明いただき非常に理解しやすかった。
- ・自分の業務にあてはめながら実習していくため、考えやすかった。

研修No.

14

新人・若手社員向けの

ロジカルシンキング入門講座

オンライン

NEW

対 象 新人・若手社員、問題解決力を高めたい方、頭の中で物事を整理して考えたい方

習得できるスキル 論理的な思考力の基礎

開 催 期 間

令和7年6月20日(金)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



(株)リフェイス

代表取締役

なかむら かおり 氏
中村 佳織 氏

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3~5倍の売上を10年以上にわたり上げ続けた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナー、研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研 修 の ね ら い

物事をロジカルに捉えて整理する「ロジカル思考」は、仕事をスムーズに進めるために必要となるスキルです。特に、自分の身の回りやチーム内で発生している問題を解決するためには非常に有効です。一見、難しく思えるテーマですが、よりシンプルに、実践しやすい形でお伝えし、自分で自分のまわりの問題解決ができるスキルを身に付けていただきます。

プログラム (13:30~16:30)

■ロジカルシンキングの基本

- ・仕事上でどう使えるのか
- ・情報を整理する2つの視点

■ヨコの視点

- ・情報をわける「グルーピング」
- ・情報のモレやダブリをなくす「MECE」

■タテの視点

- ・情報を深掘りする「ロジックツリー」

■実践問題解決

- ・演習「若手社員Aさんの仕事が遅いのはなぜ?」
- ・解決策を考えよう
- ・ケーススタディ

■まとめ

- ・振り返り

実践編でさらに学びたい方は、No.13をおすすめします

研修No.

15

短時間で的確に伝える！

ビジネスプレゼンテーション力向上セミナー

NEW

対 象

管理者・中堅社員・チームリーダー・ビジネスプレゼンスキルを学びたい方

習得できるスキル

ビジネスシーンで求められるプレゼンスキル全般

開 催 期 間

令和7年10月8日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役

みかみ ゆい 氏

大学卒業後、繊維関係の商社に入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。

帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

研 修 の ね ら い

スピードが求められ、誰もが忙しい現在にビジネスシーンにおいて、相手はいつでも悠長にあなたの話を聞いてくれるわけではありません。短時間で簡潔に伝えるスキルを習得することで、社内外での商談・提案・プレゼンテーションをはじめとしたさまざまな場面で業務がスムーズに進みます。この研修ではプレゼンテーションのカギを握る「伝え方」に重点をおき、基礎的なことから演習を重ねることでビジネスのあらゆるシーンで活かせるトーク術を習得していただきます。

■ プログラム (9:30~16:30)

■プレゼンテーションの成功を決める鍵

- ・プレゼンテーションが成功する3要素
- ・聞いてもらえる話にするポイント
- ・プレゼンテーションはコミュニケーション

■事前準備が結果を制す

- ・相手が納得できるシナリオ作り
- ・共感と納得を生み出す要素
- ・話が伝わるプレゼン王道の型【実習】

■簡潔に伝えるためのテクニック

- ・聞き手に理解しやすい文章構成
- ・簡潔に伝えるための要約技術【実習】

■メッセージを短くする技術

- ・エレベーターピッチのスキルの応用
- ・無駄な情報を削る【実習】
- ・強調ポイントの設定・相手の興味を惹くには

■話し方と伝え方のスキルアップ

- ・感覚に働きかける
- ・声の使い方
- ・目で語る効果とパワー【実習】
- ・相手を惹きつけるハンドトーク
- ・効果的な「間」とは

■オープニングとクロージング

- ・インパクトの必要性
- ・シンプルにコンパクトに話す
- ・質疑応答への対処

■総合演習

- ・ストーリーテリング【実習】
- ・受講者フィードバック

基礎講座あり(研修No.16)

研修No.

16

プレゼンテーション～基礎となる3つのスキル～

オンライン

NEW

対 象

若手・新入社員、プレゼンの基礎を学びたい方

習得できるスキル

プレゼンス・シナリオ・デリバリーのプレゼンテーションスキル

開 催 期 間

令和7年7月1日(火)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



(株)HRインスティテュート

コンサルタント

こめむし ひとみ 氏

早稲田大学教育学部を卒業後、(株)パソナグループに入社。淡路島での地方創生事業に携わり、イベント企画運営や広報活動、人材育成など幅広い業務を経験。その後、官公庁や自治体を対象とするBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業部にて、人材採用の観点から多岐にわたるプロジェクトを支援し、組織の成長と発展に貢献する。

退社後、HRインスティテュートに参画。主にビジネススキル研修の講師や次世代リーダー育成プログラムの企画から実施までを担当している。

研 修 の ね ら い

相手を納得させるプレゼンテーションに必要な要素は3つあります。それは「プレゼンス(佇まい・存在感)」、「シナリオ・スキル(論理的に話の構成をつくる技術)」、「デリバリー・スキル(相手を惹き込みながら伝える技術)」の3つです。

この研修では聴き手である相手にとって分かりやすく、そして納得を引き出す伝え方について習得していただけます。

実践を通じてプレゼンテーションの基礎を学び、理解を深めることで、スキル向上を目指します。

■ プログラム (13:30~16:30)

■プレゼンテーション3つのスキル

- ・プレゼンテーションのゴール
- ・相手の納得を引き出す2つの軸
- ・プレゼンテーションが上手い人の特徴
- ・プレゼンス/シナリオ/デリバリー

■相手に理解してもらうためのシナリオ・スキル

- ・シナリオを考えるときの心構え
- ・相手は誰か?
- ・Simple&Short
- ・「分ける」と「分かる」

■相手のこころを惹きつけるデリバリー・スキル

- ・デリバリー・スキルのポイント
- ・非言語メッセージと言語メッセージ
- ・言語の「ヒゲ」トレーニング

■総合演習

- ・シナリオを作成し、FREP話法で伝える

実践編でさらに学びたい方は、No.15をおすすめします

研修No.

17

アイデア発想力を高めるビジネス思考法

～ラテラルシンキングで現状を突破する～

オンライン

NEW

対象

新人・若手社員・頭を柔らかくしたい・自由な発想力を高めたい方／問題解決に新たな視点や発想で取り組みたい方

習得できるスキル

アイデア発想力

開催期間

令和7年11月5日(水)

受講料

16,500円(消費税込)

日数／時間／定員

1日／3時間／15名

講師



(株)リフェイス

代表取締役 **なかむら かおり 氏**

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3～5倍の売上を10年以上にわたって上げた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナー、研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研修のねらい

問題解決においてロジカルシンキングは基本ですが、それだけでは解決できない問題も仕事上では多く発生します。変化の激しい今の時代においては、これまでの常識が通用しなくなったり、想像もしなかった事象が起こったりするからです。そのような中で解決策を導き出すには、論理的思考と常識に縛られない柔軟な発想力の両方を使いこなすことが求められます。

自由な発想法を複数体感していただき、頭を柔らかくして、新たな視点で問題解決する方法を学びます。

プログラム (13:30～16:30)

■ロジカル思考とラテラル思考

- ・さまざまな問題を突破する思考法

■発想力を鍛えよう

- ・あなたの発想力はどれくらいか

■さまざまな発想法を学ぶ

1. モノの捉え方を変える「ポジティブ価値化」
2. 新たな活用法を探る「シフト法」
3. 発想しやすい場づくり「ブレーストーミング」
4. 他にないアイデアを生む「エクスカーション」

5. アイデアを広げながら整理する「マングラート」
6. 発想の視点を増やす「オズボーンのチェックリスト」

■まとめ

- ・ふりかえり

ラテラルシンキング

従来の枠組みや固定観念にとらわれず、さまざまな視点からアプローチする思考法

研修No.

18

若手社員のための「先読み仕事術」

さらに仕事力を高め自律型社員をめざそう

対象

若手・新入社員

習得できるスキル

若手社員に求められる、気づく力・傾聴力・伝える力・改善力・段取り力 等

開催期間

令和8年2月18日(水)・19日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数／時間／定員

2日間／12時間／20名

講師



エンパワーモチベーション

代表 **きたがわ かずえ 氏**

製薬会社で営業アシスタントとして勤務後、アナウンススクール講師を経て、現在エンパワーモチベーション代表として実務研修、ヒューマンスキル研修、現場指導で活躍中。

受講者の目線で熱く語りかける講義は、個々の問題点を気付かせ能力を最大限に引き出す、抜群の説得力を持つ。参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研修のねらい

相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、「指示内容を正しく理解」すること、「意欲的に仕事に取り組む」こと、「効率のよい進め方を検討」しつつ、チームに「貢献する姿勢」が大切です。

この研修では、「指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム (各日9:30～16:30)

■まずは仕事の基本を押さえておこう！

- ・顧客満足、上司満足を意識する
- ・周りにプラスの影響を与えよう
- ・プラスαの付加価値を自分につける

■人を動かす伝える力

- ・伝える力を強化する
- ・論理的に伝える
- ・言いづらいことをうまく伝えるコツ

■「先読み仕事」で会社の利益に貢献する

- ・期待通りの仕事+αを先読みする
- ・顧客満足の原理原則を理解し、先回りする
- ・世の中のサービスレベルとは

■相手の心を掴む印象管理

- ・何気ない印象で損をしていませんか
- ・その言葉遣い間違っていないですか
- ・先読み電話＆来客対応

■仕事の成果を左右するコミュニケーション

- ・職場のコミュニケーションギャップ
- ・先読みコミュニケーションをしよう！

■段取り力を高めてスピードアップ

- ・仕事は段取りで差がつく
- ・改善意識を持って生産性を上げる
- ・重要度と緊急度で優先順位を考える

■モチベーションは自分で上げる

受講者の声

- ・全体を通して分かりやすく、グループワークもあり、楽しく研修を受けることができた。
- ・自分の仕事に対するモチベーションアップにつながった。
- ・悩んでいた後輩育成や伝え方のコツなど、とても学びになる2日間だった。

研修No.

19

業務の効率を上げる！

若手社員のためのタイムマネジメント入門

対 象

業務を効率的にマネジメントしたい若手社員

習得できるスキル

理解力、判断力、巻き込み力を基本としたタイムマネジメントスキル

開 催 期 間

令和7年10月24日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー

あさの ゆか
麻野 由佳 氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術（スキル）として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント（ストレスマネジメント）にも力を入れている。

研 修 の ね ら い

生産性向上が求められる中、決められた時間内で主体的に業務に取り組み、成果を出すことがこれまで以上に期待されています。

この研修では、「ムダを省き、生産性を意識した仕事の進め方を理解する」「的確に優先順位をつける判断力を養う」「段取り法を職場で実現する巻き込み力を身につける」という3つのテーマを基本として、本質的なタイムマネジメントスキルを習得します。

プログラム (9:30~16:30)

■時間の使い方を振り返る

- ・限られた時間で成果を出す働き方・考え方
- ・タイムマネジメントは「段取り」次第

■業務を効率的にマネジメントする

- ・付加価値を高める働き方とは？
- ・段取りを決める5つの要素

■時間を有効に使うタイムマネジメント

- ・トリの目、ムシの目でスケジュールを組む
- ・非定型的な仕事の取り組み方
- ・定期的に振り返りの時間を設ける

■的確に優先順位をつける判断力を養う

- ・重要度と緊急度の二軸に落とし込む
- ・どんどん舞い込む仕事を的確に判断する
- ・優先順位の判断基準を持つ

■周りに振り回されないコミュニケーションマネジメント

- ・チームの生産性を高める「報・連・相」
- ・全体最適で仕事とスケジュールを共有する
- ・ミス・ムダ・モレを防ぐ指示の受け方・出し方

■ワーク・ライフ・マネジメントのシナジーを高める

受講生の声

- ・作業や処理の時間を効率化することの重要性、必要性を学ぶことができた。
- ・タイムマネジメントの手法だけでなく、そのために必要なメンタルについてもレクチャーしていただき、今後やるべきことが明確になった。
- ・今回の研修で最も期待していた「優先順位」の考え方を学ぶことができた。

研修No.

20

仕事の質とスピードを高める

「4つの力」向上セミナー

NEW

対 象

仕事の質もスピードも高めたい、新人・若手・中堅社員の方

習得できるスキル

読み解き力、段取り力、さばき力、巻き込み力の向上

開 催 期 間

令和7年6月6日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー

あさの ゆか
麻野 由佳 氏

【前掲】

研 修 の ね ら い

この研修では、仕事の質とスピードを両立する働き方を実現するために必要な「4つの力」について学びます。「①読み解き力」では、相手の意図を読み解き、先読み仕事を実現します。「②段取り力」では、仕事の質とスピードを高めるために必要な時間を有効活用します。「③さばき力」では、優先順位をつけて仕事に取り組みます。「④巻き込み力」では、周りと連携しシナジー（相乗）効果を発揮します。

「4つの力」を向上することにより、自律型ビジネスパーソンを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■仕事の質とスピードを高める仕事術

- ・これからの時代、今のままでは成果は上げられない
- ・限られた時間で成果を出すための働き方、考え方
- ・質・スピードを高め、残業を減らす「ワーク・ライフ・マネジメント」の実現
- ・仕事の質とスピードを高める「4つの力」
- ・自分で考え行動する自律型社員になる

■相手の意図を把握する ①読み解き力

- ・相手の意図や想いを読み取るのに必要なマインドとスキル
- ・機転をきかせて「先読み仕事」を実現する
- ・相手の気持ち・状況を理解するマインド
- ・読み解き力を使って、先読み仕事を実現する

■業務を効率的に遂行する ②段取り力

- ・段取りとは何か
- ・段取り力チェック

・仕事の段取りを決める要素

- ・私流の段取り術
- ・今より効率を上げる仕事の進め方
- ・明日を創るための投資の時間が生み出しているのか？

■適切な優先順位をつける ③さばき力

- ・効率よく業務を遂行するための『仕事の優先順位』のつけ方
- ・「鳥の目、虫の目、魚の目」で全体最適を考えながら遂行する

■周りに影響力を発揮する ④巻き込み力

- ・リーダーシップとフォロワーシップ
- ・周りに良き影響を与える関わり方
- ・チームの成果を高める連携
- ・効果的な後輩支援・上司補佐

研修No.

21

円滑な人間関係構築に役立つスキルを身につける

ビジネスに求められる人間関係構築術

オンライン

NEW

対 象 若手、新入社員・中堅社員

習得できるスキル 円滑な人間関係を築くスキル

開 催 期 間

令和7年6月5日(木)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/4時間/15名

講 師



(有)ヒューマン・ギルド

ながとす 永藤 かおる 氏
取締役研修部長

公認心理師(登録番号29160号)。平成元年三菱電機㈱入社。その後、ビジネス誌編集、語学専門学校教師など、20年以上にわたるビジネス経験を経て、自身が働く中で壁に当たった際に出会ったアドラー心理学を修得。階層別研修、管理職研修、ワーク・エンゲージメント、メンタルヘルス、リーダーシップ、アサーション、ソリューションフォーカスなど、コミュニケーションに関わる研修全般を全国で行う。

研 修 の ね ら い

「初対面の担当者とのようにコミュニケーションを取れば良いのか分からない」、「上司や同僚との人間関係構築がうまくいかない」。オンラインコミュニケーションが常態化した今、周囲との対人関係の構築に難しさを感じる方も多いのではないのでしょうか。

この研修では、ビジネスにおいて求められる人間関係に焦点を当て、カウンセリングマインドや相互信頼、共感、勇気づけなど、心理学の理論を活用した良好なコミュニケーションの構築方法を学びます。講義だけではなく、グループワークを交え、個々に見合ったスキル習得を目指します。

プログラム (13:00~17:00)

■リレーションづくり

- ・研修の心構え、ルール等説明
- ・参加者相互間の人間関係づくり

■アドラー心理学の概要

- ・アドラー心理学とは
- ・相互尊敬、相互信頼
- ・アドラー心理学の基本的な考え方

■基本的な関わり方の演習

- ・人と人とが関わり合うコツ
- ・聴き上手の演出
- ・質問の種類

■カウンセリング手法を活用した人間関係の構築

- ・カウンセリングとは、カウンセリングマインドとは?
- ・感覚タイプ
- ・人に好かれる6原則

■勇気づけ

- ・勇気づけとは
- ・自分自身を勇気づける方法
- ・勇気づける人と接する
- ・ヨイ出し
- ・失敗の受け止め方など

研修No.

22

自分なりの解・意見の考え方

NEW

対 象 新人・若手社員、自分の意見や考えに自身が持てない方/意見を言うのに躊躇してしまう方

習得できるスキル 自分なりの「最適解」の導き出し方と伝え方

開 催 期 間

令和7年5月27日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)リフェイス

なかむら かおり 氏
代表取締役

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3~5倍の売上を10年以上にわたり上げ続けた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナー、研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研 修 の ね ら い

仕事上で起こる問題には、学校教育で学ぶこととは違い「絶対の正解」がないことが多くあります。そういった問題・事柄に対しては、自分の頭で考えて自分なりの意見を持ち、それを伝えていくことが求められます。しかしながら、間違ったことを言って恥ずかしい思いをしたくないといった心理的背景や、ネット検索から答えを探し出すことが習慣化している社会的背景から、自分の意見を持てない人も多くいます。自立した社会人として必要になる、自分なりの「最適解」の導き出し方と伝え方を学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■唯一の解<絶対解>に

こだわるのはやめよう

- ・自分なりの解を考える必要性
- ・絶対解と最適解

■できるだけ良さそうな解<最適解>を導き出そう

- ・いくつかの選択肢から解を選択してみよう
- ・メリットとデメリットから解の最適度を比較しよう

■自分も相手も納得できそうな解

<納得解>を考えよう

- ・納得させる解の伝え方
- ・周囲からの否定や反論を備える

■自分なりの解・意見を伝えてみよう

- ・問いの選択肢をあげる
- ・選択肢を比較する
- ・伝え方を考える
- ・反論があった際の準備をしておく

■まとめ

- ・ふりかえり

研修No.

23

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

社会人・組織人として意識を醸成 6ヵ月間で実力をつける

対 象 新入社員

習得できるスキル 社会人としての心構え、ビジネスマナー

開 催 期 間

令和7年4月10日(木)・11日(金)、10月6日(月)

受講料

41,800円(消費税込)

日数/時間/定員

3日間/19.5時間/30名

講 師



キャリアアップ・ラボ(株)

人材育成インストラクター

こみな ますみ
小南 真純 氏

13年間のホテル実務において、米国留学により培った語学力を活かしながらフロントレセプション業務、予約、販売客室売り上げ管理業務等を通じて接客、接遇、CS推進についての知識、経験を蓄積。ゲストリレーションズマネージャーとして、国内外の要人宿泊時のアテンド、サービスクオリティ向上に尽力。同時に部下育成計画作成、実施、人事考課、及び労務管理業務を通じてマネジメント力を培う。

研 修 の ね ら い

社会人・組織人としての意識を醸成し、社会人として必要なビジネスマナーを「知っている」から「わかる」「できる」にステップアップを図ります。そして、周囲と協働し仕事の成果を出すために欠かせないコミュニケーションスキルを身につけます。

フォローアップ研修では、入社後約半年間の自分について客観的に振り返り、さらなる成長に向けたモチベーション向上を目指します。組織の一員として成長し成果を出していく上で必要な「仕事のスタンス」を整え、現場での体験から浮かびあがった疑問点をクリアにすることで成長に繋がります。

プログラム (各日9:30~17:00)

【1日目・2日目】

■社会人、組織人としての考え方と心構え

■組織人として必要な基本行動

- ・挨拶、立ち居振る舞い、言葉遣い
- ・電話対応、訪問来客対応、ビジネスメール

■信頼関係を築くコミュニケーションスキル

■チームに貢献する仕事の進め方

- ・報告・連絡・相談

■期待に応え成長するために

フォローアップ【3日目半年後】

■入社から今日までを振り返る

■ビジネスパーソンとしてのスタンス

- ・社会人としてのコンプライアンス
- ・メンタルタフネスを身につける

■周囲と協働するコミュニケーション

- ・報告、連絡、相談を振り返る

■変化を味方につけて成長するために

■より質の高い仕事をするために

受講生の声

- ・社会人として必要なマナーやマインドを学ぶことができた。
- ・他者視点や事実ベースの報告など、社会人として大切なことを認識できた。
- ・同世代の人たちが同じ悩みを抱えていることが分かり安心した。また、一緒にどうすればよいかを考えるができた。

研修No.

24

～意識・行動が変わる「結果にコミット®」RIZAPによる健康セミナー～

従業員の「睡眠の質」向上!! 快眠メソッドが学べる睡眠講座

NEW

対 象

新人・若手社員、新任のチームリーダー・新任管理者の方など/睡眠の質が低下していると感じている方、仕事のパフォーマンスを上げたい方

習得できるスキル

生活習慣病予防等につながる快眠術

開 催 期 間

令和7年10月7日(火)

受講料

5,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/1.5時間/30名

講 師



RIZAP(株)

トレーナー

RIZAPグループは、企業理念“人は変わる。”を証明する”に基づき、RIZAPのヘルスケア領域を主軸とした事業を通して、世界中の人々、また当グループサービスのお客様、そこに寄り添う社員が、生涯に渡って健康で自己実現の可能性にあふれるよう、健康を推進いたします。

健康増進を経営的な視点で捉え、率先して社員の健康を守り、社員の健康意識の更なる向上を積極的に取り組んでいます。

研 修 の ね ら い

自身の睡眠習慣を振り返りながら、RIZAPのトレーナーによる睡眠の質を上げるための「食事・運動・生活習慣」などRIZAP独自の快眠メソッドについて学びます。講義に加えて、ストレッチや筋トレを交えて「明日から実践する」をテーマにRIZAP式のトレーニングを体験いただきます。

新人・若手社員から新任管理者の方、睡眠の質の改善により生産性を高めたい方など、従業員の健康リテラシーを高めることで、仕事のパフォーマンスアップ、生活習慣病やメンタルヘルスの予防・改善を目指します。

プログラム (13:30~15:00)

■睡眠編 生活習慣を振り返ろう

- ・皆さんにとって睡眠とは？
- ・日本の睡眠の現状
- ・睡眠チェック(3DSS リズム・クオリティ・ポリウム) 3つから

■睡眠編 睡眠とは

- ・睡眠の役割～3つの役割～

■睡眠編 RIZAP快眠メソッド

- ①食事編
- ②運動編
- ③生活習慣編

■睡眠編 トレーニング体験

- ・ストレッチ+筋力トレーニング<ワーク>

■睡眠編 まとめ

- ・実践内容の明確化



※RIZAP(株)の意向により資料の配布はありません

研修No.

25

いい人材を採用する

面接手法と早期退職させないコツ

NEW

対 象

人事採用の責任者、担当者

習得できるスキル

社員の定着率を向上させるスキルおよび採用面接に求められる質問力と傾聴力

開 催 期 間

令和7年9月26日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **田中 和義 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、キャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。講師本人の長年の人材ビジネス経験から生み出した面接官トレーニングは2020年以降、1500人以上の人事・採用担当者や経営者が受講している。

研 修 の ね ら い

人材採用活動において、地方の中小企業にとって「売り手市場」が続いており、採用が非常に困難な時代を迎えています。良質な人材を採用するためには、面接担当者が質問力を発揮して、応募者の「印象」だけではなく、「能力」「人間性」を引き出すことが求められます。

この研修では、面接官に必須の考え方やスキルについて基本を押さえ、すぐに面接現場で実践できるよう「模擬ロールプレイング」を通してトレーニングし、企業と応募者のミスマッチを減らすことで早期離職させないコツと定着率向上のためのコミュニケーションスキルを学べます。

プログラム (9:30~16:30)

■離職防止(リテンションマネジメント)の重要性を理解

- ・リテンションマネジメントとは何か
- ・現状の労働力不足・採用の厳しさについて

■若手社員のマネジメント手法をマスターする

- ・新人/若手社員の離職理由を知る
- ・世代間ギャップを理解
- ・コミュニケーションスキルをマスター

■面接担当者が持つべき心得

- ・面接の役割
- ・面接で応募者の志望度や入社意欲を高める

■応募者の能力を見極めるには

- ・なぜ採ってはいけない人材を採用してしまうのか?
- ・応募者の能力と将来性を見極める面接手法

■面接に使える傾聴力と質問力

- ・面接官に必要な傾聴力とは何か?
- ・応募者にたくさん話をさせるテクニック
- ・応募者の外見から見えない主体性・積極性・協調性・自己認知の高さなど(社会人基礎力)を見抜く質問力を身につける

■実践演習(模擬面接:グループワーク)

- ・学んだ知識やスキルを活用し、ロールプレイングで面接官を体験してみよう

研修No.

26

高卒採用の実務 基本セミナー

高卒採用を成功させるために必要なポイントがわかる!

NEW

対 象

人事採用の責任者、担当者

習得できるスキル

高卒採用に関する最新のノウハウ

開 催 期 間

令和7年5月16日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)アッテミー

代表取締役 **吉田 優子 氏**

上智大学を卒業後、楽天にてECコンサルタント職に従事。その後、キャリアコンサルタントの資格を取得し、2013年から就職希望の高校生への進路指導に携わる。のべ200校以上の高校で授業を行い、高校生3000人以上の面接指導経験を有するなど、現場での就職支援を10年間継続している。2019年に(株)アッテミーを設立し、高卒採用を行う企業の採用活動支援、高校生インターンシップマッチングサイト「ATTEME」の運営を行う。本分野を専門とするキャリアコンサルタントの第一人者として活躍中。

研 修 の ね ら い

リーマンショック以降の状況から一変、ここ数年は景気回復や人手不足の影響で高卒の求人数が大幅な増加傾向にあります。しかし、「一人一社制」「学校斡旋」「校内選考」等、高卒就職独自の文化もあり、高卒採用がしたくても、なかなかうまくいかないといった声も多くあります。

この研修では、高卒採用を行う企業の方に対し、高卒採用成功のために必要な実務の基本とポイントをお伝えします。また、早期離職予防につながる内定者フォロー、次年度にもつながる長期的な関係構築についても解説します。

プログラム (9:30~16:30)

■高卒採用の現状

- ・就職希望者数と求人数の推移

■採用活動の基本的な流れ

- ・年間の採用スケジュールを理解する
- ・ハローワークでの手続きの流れ

■高卒採用の独自ルール

■学校で行われている就職指導とは

- ・就職指導のスケジュールを理解する
- ・WEB化される求人票閲覧の実態

■採用活動の基本的な流れ

- ・指定校求人と公開求人
- ・重要な「職種名」と「仕事内容」

■採用活動の成否を分ける!

- 求人票の発行・発送手続き
- ・求人票送付のベストなタイミング
- 長期的な関係構築を目指す高校訪問
- ・学校訪問をする前の準備
- ・先生に説明すべきこと

■高校生・先生・保護者に伝える

- パンフレット類
- ・作成の前に整理すべき内容
- ・パンフレットに掲載すべき内容

■内定者フォローと早期離職予防

- ・定着面談の重要性

■高卒採用の今後、まとめ

- ・受講をご希望の方は、「研修受講申込に関する手続きについて」をご覧ください。(P33)
- ・ご要望に応じた企業内研修(オーダーメイド研修)もご提案します。(P39)

研修No.

27

スタッフ定着につながる

時代に合った人事制度の見直し方

オンライン

NEW

対 象

人事採用の責任者・担当者

習得できるスキル

人事制度に関する最新のノウハウ

開 催 期 間

令和7年6月3日(火)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



(株)NCコンサルティング

代表取締役社長

おおはし たかひろ
大橋 高広 氏

人事制度の設計・運用と職場リーダーの育成の専門家。大学卒業後、通信企業で飛び込み営業、経済団体で経営支援、製造業で総務経理に従事し独立。中小企業・中堅企業を中心に支援実績は100社以上、クライアント企業のスタッフとの面談実績は1,500名以上。またビジネス作家として商業出版を3冊上梓。日本全国で、研修やコンサルティングを展開している。

研 修 の ね ら い

全国的に厳しい雇用環境が続いており、まさに「超採用難」の時代を迎える中、退職代行サービスを頻繁にニュースで見かけるように、定着の問題にも頭を悩ませる企業が急増しています。スタッフの定着を決定づける大きな要因の一つに、会社の「人事制度」があります。

この研修では、「採用・育成・定着」を柱に、スタッフが育ち定着するための人事制度の見直し方について、経験豊富な人事コンサルタントの講師が具体的に解説するほか、グループワークを交え、より実践的に学びます。ぜひ、貴社の人事に関する体制を刷新するヒントを得てください。

プログラム (13:30~16:30)

■採用費で利益を垂れ流すのは今すぐ辞めよう

- ・求人広告の構造を理解する
- ・大学生が行きたくない会社とは？

■上司育成はスタッフ定着の基本施策

- ・「仕組み」と「運用」の両輪
- ・エンゲージメントの向上について
- ・部下を育てる上司養成術

■スタッフが定着する人事制度のつくりかた

- ・「なんとなく」導入してみるのはいかなり危険

■スタッフが安心して働ける等級制度のつくりかた

- ・等級制度こそ成長・定着の要諦
- ・優秀な若手が去っていく企業の特徴

■スタッフを成長に導く評価制度のつくりかた

- ・人事評価の本質
- ・評価会議の重要性
- ・定量評価と定性評価

■長期勤務したくなる賃金制度のつくりかた

- ・賃金見直しのポイント
- ・スタッフが定着する制度設計

リカレント教育総合支援センター

企業内の人材育成・個人のキャリアアップを支援します

中小企業産業大学校では、企業人の皆さまのリカレント・学び直しによるキャリアアップを応援するため、「リカレント教育総合支援センター」を館内に開設し、「キャリアアップ支援事業」を実施しています。

- キャリアアップに関する相談が無料で受けられます
- リカレント教育に関する情報が集まっています
- 学習のためのスペースを用意しています
- 県内大学・全国通信制大学との入学説明会をサポートします



【開設場所】

福井県中小企業産業大学校 2 階

【開設時間】

第3日曜日・年末年始の休館日を除く
毎日9時から21時まで

※18時以降の利用はお問い合わせ下さい。



研修No.

28

成果につなげる8つのスキル

営業の基本能力養成セミナー

対象

営業部門の新入・若手社員 営業の基本スキルを習得したい方

習得できるスキル

提案営業力を向上させるヒアリング力、プレゼン力、その他各種スキル

開催期間

令和7年9月25日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役

たなか かずよし
田中 和義 氏

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、キャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。講師本人の営業経験をベースとした営業研修・セミナーは「わかりやすく、実践的」と高い評価を受けている。

研修のねらい

提案営業にとって本当に大切な「基本的な考え方とスキル」を学び、成果を出すための基本能力を身につけます。

自信をもって営業活動に取り組み、営業のやりがいや面白さを理解できるようになるよう、プロセスごとの理解とスキルを実践的にトレーニングします。

プログラム (9:30~16:30)

■提案営業としての心得

- ・営業の目的を理解する

■お客様の心理変化毎ごとに

必要な8つの営業スキル

- ・お客様の警戒心を払拭する
- ・お客様と仲良くなる

■印象力を高める

- ・お客様に好感を与える第一印象を磨く
- ・記憶に残る名刺交換と自己紹介トーク

■雑談力を高める

- ・お客様と仲良くなれる雑談の効果と方法

■動機づけのスキルをマスターする

- ・お客様に、相談に興味を持っていたり手法
- ・成功事例を魅力たっぷりに伝えるトーク

■ヒアリングスキルを強化する

- ・傾聴力を発揮する方法とその効果を理解する

■効果的なプレゼンテーションスキル

- ・お客様が理解しやすい伝え方と流れ
- ・コンパクトでわかりやすい話し方のフレーム

■クロージングスキルを身につける

- ・クロージングを成功させるコツ

受講者の声

- ・悩んでいた後輩育成や伝え方のコツなど、とても学びになるセミナーだった。
- ・気づいて作戦を立てて、行動する大切さが分かった。まずは学んだことを3カ月間継続してみたい。

研修No.

29

商品企画で自社らしさを活かす！

事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法

対象

商品企画や開発を行いたい方、自社の商品・サービスをブラッシュアップしたい方

習得できるスキル

リサーチ力、商品企画力などのマーケティングスキル

開催期間

令和7年8月1日(金)

受講料

27,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)マクアケ

新規事業開発プロデューサー

はやかわ まさし
早川 将司 氏

2020年に(株)マクアケ入社。企業の新規事業プロデュース部門 Makuake Incubation Studio (MIS) にて、企業の研究開発 (R&D) を起点にした新商品・新規事業創出の仕組みづくりに従事。手掛けた商品でグッドデザイン賞ベスト100など受賞多数。技術・事業・市場、様々な視点を持ちつつ、生活者一人ひとりに向き合った顧客価値を重視したプロデュースを行う。

研修のねらい

「自社で新しい魅力的な商品の開発や事業の立ち上げを行いたい」昨今のビジネスを取り巻く環境の大きな変化から、一度はそう考えられた方も多いと思います。一方で魅力的な商品や事業を開発するにはどうすればいいのかという悩みも頻繁にお聞きます。

この研修では多くの斬新な新商品・新サービスの誕生に携わってきたMakuakeのプロデューサーが講師となり、ヒット商品の共通項やヒット商品を企画する際のコツ、また前例のない商品であっても必要性を証明し事業化への足掛かりを作るプロセスをワークショップ形式で提供します。受講者の方々が明日からヒット商品創出に向けて、具体的にアクションできる状態を目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■事例から分析する「ヒット商品の共通項」

- ・「Makuake」でのヒット商品事例
- ・事例から見える3つの共通項とその理由

■「自社らしい商品企画」 考案ワークショップ

- ・「あつたらしいな」がヒット商品につながる
- ・商品企画で押さえるべき重要なポイント
- ・実際に商品企画を考えるワークショップ

■「N1インタビュー」のロールプレイ

- ・商品企画をブラッシュアップする上で重要な「N1インタビュー」とは？
- ・「N1インタビュー」における注意点
- ・実際に「N1インタビュー」を行ってみる

■ビジネス化に向けた今後のプロセス

- ・商品企画は需要を証明する必要がある

- ・需要を証明する方法

- ・需要を証明した後のビジネス化に向けたプロセス

★事前課題への取り組みがあります

N1インタビューとは

N1分析とは「顧客起点」のマーケティング手法の1つで、商品の想定顧客一人ひとりに対してその潜在欲求や購入意向度を徹底的に深堀りすることで、顧客理解と商品価値の検証を行う手法。一人の顧客 (N1) とのインタビューを通じて直接確認するのがN1インタビュー。

受講者の声

- ・実際の商品企画を考えながら学べたので理解しやすかった。
- ・商品企画には独自性、便益、ストーリー + “情熱” が大切であることが分かった。
- ・とても分かりやすく、大事なワードや使い方を正しく理解することができた。

- ・受講をご希望の方は、「研修受講申込に関する手続きについて」をご覧ください。(P33)
- ・ご要望に応じた企業内研修 (オーダーメイド研修) もご提案します。(P39)

研修No.

30

生成AIを活用したマーケティング業務効率化セミナー

オンライン

NEW

対象 マーケター、マーケティング業務に生成AIを活用したい方

習得できるスキル マーケティングの基礎力、生成AI活用の基本スキル

開催期間

令和7年9月9日(火)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3.5時間/15名

講師



(有)金森マーケティング事務所

取締役 **かなもり つとむ 氏**

大学在学中にマーケティングを学び、NTT系のコールセンターに入社。数万件の「本当の顧客の生の声」に触れ、消費者行動に興味を覚え、深くマーケティングに踏み込む。コンサルティング会社、広告会社を経て、2005年に独立。30年以上、マーケティングの「現場」で経験を蓄積している。金沢工業大学KIT虎ノ門大学院、グロービス経営大学院大学の客員准教授を歴任。2005年より青山学院大学経済学部非常勤講師。

研修のねらい

市場や業界の環境分析や戦略立案など、マーケティングのプロセスは多岐にわたります。マーケティング業務を効率化するため、近年、ChatGPTやBingCopilotなどの生成AIを活用する企業が増えてきています。しかし、実際には簡単な質問にとどまるなど、有効な活用ができていないことも多いようです。

この研修では、マーケティングの基本的な考え方やフレームワークを学びながら、どのように生成AIを活用していくかについて、演習を交えた実践的なメニューで理解を深めます。

プログラム (13:00~16:30)

■マーケティングの基本のき

- ・ニーズの本当の意味
- ・マーケティングの全体像

■環境分析 (3C分析)

- ・フレームワークの使い方と留意点
- ・3C分析の分析事例

■戦略立案 (STP)

- ・正しいセグメンテーションの方法
- ・ターゲットを決める5つの基準
- ・ポジショニングの正しい考え方
- ・STPの実務上の留意点

■ChatGPT、BingCopilot、Gemini等をマーケティングに活用する

- ・生成AI活用の基本スタンス
- ・生成AIの落とし穴
- ・生成AIによる3C分析 (演習)
- ・生成AIによるセグメンテーション・ターゲティング (演習)
- ・生成AIによるポジショニング (演習)

■企画書のアウトラインを作るプロンプト

- ・生成AIによる企画書作成のメリットと留意点
- ・企画アウトライン作成の2つの方法

研修No.

31

商品の魅力を引き出す

手描きPOP作成実践

対象 小売・サービス業に従事する担当者の方

習得できるスキル 目を引くPOP作成技術

開催期間

令和8年1月23日(金)

受講料

5,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講師

福井県立福井産業技術専門学院

指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法に基づき、福井県が設置した職業能力開発施設です。

新規学卒者や離職者などの一般求職者および在職者の方を対象に、専門知識・技能の習得指導や資格取得指導など、実践的能力を有する技能者を養成しています。

研修のねらい

世の中には類似の品物があふれています。その自店にも並べられた商品を顧客が手に取り購入につなげるためには、商品の魅力を伝えるPOP広告が有効です。手描きには機械的ではない文字の形や自然なタッチに温かみがあり、描き手の想いを伝えることができます。

この研修では、手描き販促のPOP広告の描き方・作り方の具体的手法を実践で学びます。

プログラム (13:30~16:30)

■POP広告とは

■POP広告の構成要素

- ・「伝える」「魅せる」の2要素

■レタリング

- ・丸ペンのテクニク
- ・ひらがな/カタカナ/数字 (金額)
- ・角ペンのテクニク
- ・ひらがな/カタカナ
- ・読みやすい手描き文字のコツ

■カラーコンディショニング

- ・配色効果で訴求力抜群

■POPテクニク

- ・パステルのぼかしテクニク

■コピーをつくってみよう!

- ・顧客の目をひくキャッチコピー

■見やすいレイアウトのコツ

- ・訴求性の高いレイアウトのポイント

■POP制作・講評



研修No.

32

店長・店舗マネージャー・次期店長養成セミナー

NEW

対象 商業（小売業、サービス業、飲食業など）の店長、副店長、次期店長候補者の方
習得できるスキル 店長、マネージャーに求められるマネジメントスキル

開催期間

令和7年8月20日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)リフェイス

代表取締役 **なかむら かおり 氏**

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3～5倍の売上を10年以上にわたって上げた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナー、研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研修のねらい

商業・サービス業等におけるマーケティングの考え方、接客方法、スタッフの人材管理・労務管理、自店舗における売上利益等の数値管理、リーダーシップ理論など現場の店長として備えておきたい知識と意識について、幅広く学んでいただきます。

プログラム (9:30～16:30)

■店長の役割について

- ・店舗を継続させるために必要なこと
- ・店舗の利益の仕組み
- ・売上UPとコストダウンの方策
- ・売り上げを伸ばす3要素

■店舗力を高める

- ・自店のポジショニング（競合比較）
- ・自店のウリを明確にする
- ・ペルソナ設定
- ・顧客に提供できる価値を明確にする
- ・マーケティングの考え方

■顧客対応力を高める

- ・接客対応のマナー
- ・顧客満足と顧客感動
- ・顧客のニーズを探る観察力、行動観察

■店舗を支える人材を育てる

- ・スタッフとの信頼関係を構築する
- ・スタッフがやる気になる仕事の教え方、指示の出し方
- ・モチベーションを高めるフィードバック
- ・叱り方の注意点

■店長としての自分のあり方を考える

- ・部下に指示されるリーダーの要素
- ・労基法を守る意識

研修No.

33

カスタマーハラスメント対応策習得セミナー

オンライン

NEW

対象 経営幹部、管理者、リーダー、現場スタッフ、接客担当者の方
習得できるスキル クレーマーに対し、組織で対応する考え方と、クレーム対応の実践スキル

開催期間

令和7年11月14日(金)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **たなか かずよし 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。(一社)日本アンガーマネジメント協会認定トレーナーを務め、全国各地でハラスメント防止研修やセミナーを行っている。

研修のねらい

近年、度を越した悪質なクレームや不当な要求をする顧客が問題視されています。カスタマーハラスメントに対する理解を深め、自分の感情をコントロールする手法（アンガーマネジメント）など基本的なクレーム対応スキルと、クレームに対し、組織的に対応する手法について学習します。また、カスタマーハラスメントの具体的な類型と法的手段を説明します。接客担当者が安心して働ける組織づくり、ルールづくりについて実践的に学びます。

プログラム (13:30～16:30)

■カスタマーハラスメントの現状について

- ・ハラスメント該当件数の傾向
- ・ハラスメントを受けた経験を持つ人数の傾向

■カスタマーハラスメントとは

- ・カスタマーハラスメントの定義

■企業が悩む顧客等からの行為について

- ・実際に企業が受けたカスタマーハラスメントに類する具体的な行為を知る（時間拘束、暴言、脅迫、権威型、SNSへの投稿、過度な要求、セクハラ等）

■カスタマーハラスメントの判断基準

- ・カスタマーハラスメントの判断基準を理解する

■従業員、企業、他の顧客に与える悪影響について理解する

- ・従業員への悪影響
- ・企業活動への悪影響
- ・他の顧客への悪影響

■初期対応と手順について

- ①時間拘束型、②リピート型、③暴言型、④暴力型、⑤威嚇・脅迫型、⑥権威型、⑦店舗外拘束型、⑧SNS/インターネット上での誹謗中傷型、⑨セクシュアルハラスメント型

■冷静に対応できる感情コントロール

- ・クレーム等に対し、感情的にならず冷静に対応できる感情コントロールを学ぶ

研修No.

34

管理者・現場担当者のための

モノづくり問題解決講座

対象 管理者、新任管理者、生産現場の問題解決・改善活動に取り組む現場担当者
習得できるスキル ものづくり現場における問題解決力、現場改善の手法

開催期間

令和7年8月21日(木)

受講料

24,200円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



ジン・コンサルティング

にしむら ひとし 氏
代表 西村 仁 氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研修のねらい

効率のよいモノづくりに必要な条件は、「図面どおりに」「1円でも安く」「あつという間につくる」ことです。この研修では、モノづくりのあるべき姿を整理したうえで、現場における問題の見つけ方と改善手法についてわかりやすく解説します。

また実習キットを用いた演習により、理論と実践の両面から理解を深めていただきます。さらに継続的に改善を進めるコツを紹介します。

現場担当者や新任の管理監督者、中途採用社員の皆様にもわかりやすく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

■改善がなぜ必要なのか

- ・強いモノづくりに必要な“強み”
- ・原価のしくみを知る
- ・製造品質・製造原価・生産期間で捉える

■ムダを削除する改善の切り口

- ・作業改善でムダの削減を体感する
【実習キットによる演習】
- ・「7つのムダ」を事例で理解する
- ・段取り作業を改善する視点

■問題解決の進め方と手法

- ・問題解決の4つのコツ
- ・効果のある定番の改善手法
- ・QC手法を問題解決に活かす
- ・パレート図で改善の優先度を決める

■改善活動の進め方

- ・改善活動はチームで取り組む
- ・継続して取り組むコツ

受講者の声

- ・講義だけでなく、実習キット等を使って効率よく作業するなど楽しく受講できた。
- ・具体的な内容が多く、心掛けることから判断基準まで実用的な内容が多かった。
- ・講師のいろいろな体験を元にした話も聞けてよかった。

研修No.

35

「鳥の目」・「虫の目」で現場課題を解決に導く！

現場リーダーのための組織行動力強化セミナー

対象 製造業等の現場監督者、リーダー、リーダー候補
習得できるスキル 現場の改善やマネジメントに関するスキル

開催期間

令和8年3月10日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



改善の総合商社OIDON

なかの りゅうじ 氏
代表 中野 竜司 氏

一橋大学商学研究科MBA課程修了。(株)豊田自動織機に入社。トヨタ生産方式を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事(株)を継ぎ、新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研修のねらい

環境変化が激しい昨今、製造業、物流・倉庫業では、現場力と行動力を強化して生産性を高めていくことが重要です。そのためには現場の『見える化』が欠かせず、現場リーダーには、「組織で改善を進める力」が求められています。

この研修では、①鳥の視点で「企業」を見て自分の役割を知り、②虫の視点で「現場」の本当の『見える化』に必要な具体的行動を確認した上で、③リーダーと「組織」の関わりを考え、自社に持ち帰って実行できるようになることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■今、製造現場で起きていることとは

- ・組織を取り巻く昨今の問題・最新技術キーワード（物価高・人材不足、自然災害、IT活用など）

【演習】自社の業界を考える

■状況変化に対応する現場力

<企業内のあなたの現場のこと>

- ・組織をつくる管理職
- ・「見る」から「行動」につなげる

【演習】自社の見える化の整理

- ・改善プロジェクトの進め方

【演習】自社の改善プロジェクトのテーマを考える

■フォローシップと組織行動力

<企業内のあなたと組織の関わり>

- ・組織を動かすリーダーとフォローシップ（コーチング）

- ・効率的な議論の仕方

【演習】議論の実践（役割の明確化）

■最終演習

自社の見える化推進の行動計画策定

受講者の声

- ・リーダーの役割、行動、心構えを知ることができた。現場で活かしたい。
- ・問題点、課題点を見える化することの必要性や重要性を理解することができた。
- ・改善プロジェクトシートを活用したことで、課題解決に向けたプロセスを体系立てて、分かりやすく学ぶことができた。

研修No.

36

演習を通じて論理的に物事を解決する手法を学ぶ

「なぜなぜ分析」実践セミナー

対象

製造現場の全階層

習得できるスキル

論理的思考力および問題解決におけるアプローチやアイデアを発見する能力

開催期間

令和7年9月17日(水)・18日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講師



NPO法人ワイ・リサーチ・イノベーション

代表理事 伊藤 雄三 氏

1982年米国系精密ろ過機器メーカーの日本法人設立メンバーとして入社、最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」を設立し、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当する。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事。2018年～2022年山形大学教授。専門は、企業経営、基幹システム、人材育成、IE、Lean生産など広範囲にわたる。

研修のねらい

「なぜなぜ分析」は、問題の原因を把握し原因に対して「なぜ？」を繰り返し、「直接原因」と背後にある「真因」「根本原因」を明らかにする分析方法です。

特に、不良などの問題は、「誰がやったか」ではなく「なぜ起きたか」のメカニズム、「真因」を論理的に解き明かし、根本的対策として、作業環境や運用方法など組織的な問題に目を向けること」が重要です。

この研修では、情報や問題を体系的に整理し筋道を立て矛盾なく考える「論理的な思考法」を理解し、原因と対策を論理的に考えながら問題解決を進める「なぜなぜ分析の手法」を体得します。また、論理的で説得性ある提案、対策へどう結び付けるか、グループワーク、ブレインストーミングの有効性などを具体的に学びます。

プログラム (各日9:30～16:30)

■なぜなぜ分析(5 Why)とは

- なぜなぜ分析の基本(トヨタ流とは)
- 5 Whyと、6 Wの関係
- 問題認識のアプローチ方法
- 特性要因図/連関図/FTA/マトリックス図
- ヒューマンエラーとは
- 問題、課題解析の例(品質、管理)

■論理的思考(ロジカルシンキング)とは

- MECE/ピラミッド構造/4つのロジックツリー
- 問題を整理、分析する技術

■問題解決の5ステップ

- ①ギャップの把握
- ②原因の解きほぐし
- ③対策の立案
- ④実行
- ⑤効果測定

■ロジカルシンキングを鍛える3つの視点

- ・ブレインストーミング/ファシリテーション

■未然防止と再発防止のフロー

- ・TPM/FMEA/KY活動

■総合演習「コイン落としゲーム」

受講者の声

- ・原因追究の考え方の引き出しができた。
- ・事例や演習をしながら進められ分かりやすかった。言葉の選び方、原因の深掘りなど今後の業務に活かしたい。

研修No.

37

体験しながら理解力を深める！

職場の5S体質強化セミナー

対象

管理者・現場作業員・事務スタッフ(5Sの初級者・5S導入を考えている方)

習得できるスキル

5S活動の推進に必要なスキル

開催期間

令和7年6月24日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



改善の総合商社OIDON

代表 中野 利雄 氏

一橋大学商学研究科MBA課程修了。(株)豊田自動織機に入社。トヨタ生産方式を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事(株)を継ぎ、新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研修のねらい

日本のみならず、世界各国でもスタンダードとなっている5S活動。現場の一人ひとりが、5Sの真意を理解し瞬発力のある行動をすることで、会社全体を持続的により良い方向に改善することができます。

この研修では、自身の身近な現場(事務を含む)から会社全体を変えていくために、様々な演習を体験して、整理・整頓・清掃をメインに学び、すぐに動ける瞬発力のある人材となることを目指します。

プログラム (9:30～16:30)

■5Sの全体像

- ・5Sの全体像～「整理」から考える
- 【演習】筆箱の5S

■整理とは

- ・ゼロSとは
- ・赤札作戦
- ・事務の整理(情報も含む)
- 【演習】自職場の整理基準を決める

■整頓とは

- ・5定とは
- 【定路】【定置】【定名】【定量】【定色】
- ・事務の整頓(情報も含む)

■模擬工程の整理整頓【演習】

■清掃とは

- ・清掃の目的・点検・清掃の進め方
- 【演習】模擬工程の清掃

■清潔とは

- ・一定間隔毎の3Sチェックリスト
- ・見える化・身なり、体調管理
- 【演習】10秒チェックリストの作成

■躰とは

- ・躰の土台・5Sのイベント紹介
- 【演習】自社で行う5Sイベントの企画

■最終演習

- 自職場の5S実行計画の作成

受講者の声

- ・業種や職種を問わない内容で、どの現場でも使える良いセミナーだった。
- ・演習が多くあり、実に楽しく学べた。自社で取り入れていきたい。
- ・資料が分かりやすく、グループワークが多いことによって理解しやすかった。

- ・受講をご希望の方は、「研修受講申込に関する手続きについて」をご覧ください。(P33)
- ・ご要望に応じた企業内研修(オーダーメイド研修)もご提案します。(P39)

研修No.

38

ISO9001内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

初日オンライン同時開催

対象 内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

習得できるスキル ISO9001に関する知識、内部監査についての知識

開催期間

令和7年5月13日(火)・14日(水)

受講料

44,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12.5時間/25名

講師



(一社)日本能率協会

ISO研修事業部/主任講師

みやざわ たけし
宮澤 武氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987年に日本能率協会入職、ISO9001通信教育教材の企画開発に携わる。2002年からは、研修講師としてISO基礎・実務・経営者向け研修からQMS・EMS構築研修、EMS・QMS内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研修のねらい

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

プログラム (1日目9:30~17:00/2日目9:30~16:30)

■ISOマネジメントシステムとは何か

■内部監査活動の流れと内部監査の実務

■内部監査のねらいと
内部監査員に求められる力量

■【演習】模擬内部監査の実施

- ① 監査準備 (質問事項検討)
- ② 模擬監査 (ロールプレイング)
- ③ 是正処置要求書の作成
- ④ 監査所見の発表、講師コメント

■ISO9001・QMSのねらい
品質マネジメントの原則

■ISO9001:2015規格要求事項の解説

■理解度確認テスト

■【演習】不適合の抽出と記述

受講者の声

- ・項目ごとの意味合いや対応の仕方、内部監査の進め方と学べるものが多くあった。指摘内容の伝え方、書き方が難しく感じ、客観的表現も大切にしたいと感じた。
- ・テキストの分かりにくい言葉を分かりやすく言い換えて説明してくれたことで、理解が深まった。

研修No.

39

新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対象 技術系・製造系部門の新入、若手社員

習得できるスキル 社会人の心構え、モノづくり現場の基礎知識

開催期間

令和7年4月23日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講師



ジン・コンサルティング

にしむら ひとし
代表 西村 仁氏

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研修のねらい

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、報告・連絡・相談の意味から、会社の利益を獲得するために現場が果たす役割についてわかりやすく解説します。技術、加工、組立はもちろん、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容です。また、理系だけでなく文系出身者や女性社員、若手社員、中途採用社員の皆さんも受講できる内容で、事例紹介や実習を踏まえながら理解を深めます。

プログラム (9:30~16:30)

■会社の利益は現場が生み出す

- ・いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
- ・原価のしくみを知ろう
- ・利益を生む品質Q、コストC、納期D

■社会人として共通の基本ルール

- ・モノづくりは分業で成果をあげる
- ・チームワークの基本
- ・コミュニケーションは報連相から

■仕事のスタイルと問題解決

- ・定常作業と非定常作業
- ・問題解決のポイントは原因分析

■効率よく仕事を進める

- ・組立作業の実習キットでムダ取りを体感

■モノづくり現場の基本「5S」とは

- ・「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
- ・具体的な整理・整頓の事例

■安全は自分で守る

- ・安全はすべてに優先する
- ・安全を確保する方法とは

■自分を高める

- ・いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- ・作業効率を上げるために何をしたらいいか、別の視点からの考えが身についた。
- ・具体例や経験談を交えながら話されていて、分かりやすく、理解しやすかった。

研修No.

40

眼鏡製造ベーシック講座

対 象 眼鏡関連企業（メーカー、卸小売業者）の新人・若手・中堅社員
習得できるスキル 眼鏡製造に関するノウハウ

開 催 期 間

令和7年6月25日(水)～7月23日(水)・24日(木)

受講料

49,500円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36時間/20名

研 修 の ね ら い

眼鏡業界の歩みから市場、素材、デザイン、設計、加工技術、表面処理など、眼鏡製造に関わる幅広い内容を体系的に学びます。

眼鏡枠製造に従事する技術者、企画・営業・販売担当者として必要な基礎的知識や実践的な技術を、講義と実習を通して習得します。

開催日時	プログラム	講 師
6月25日(水) 9:30～16:30 会場：めがね会館	■オリエンテーション、自己紹介	
	■福井県眼鏡協会 講演 ・眼鏡業界のこれまでとこれから	(一社)福井県眼鏡協会 専務理事 伊藤 幸彦氏
	■眼鏡プラスチックフレーム製造 ・フレームの種類と特徴	サン・オブチカル(株) 代表取締役 竹内 公一氏
6月26日(木) 9:30～16:30 会場：めがね会館	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることとは？	(一社)福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 統括マネージャー 末田 広志氏
	■眼鏡フレーム<製作実習> ・オリジナルフレームを加工する【実習】	サン・オブチカル(株) 代表取締役 竹内 公一氏
7月3日(木) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校	■眼鏡金属フレーム研磨 ・研磨について ・チタンフレームを研磨する【実習】	(株)ソウケン 代表取締役 伊藤 壮一氏
	■すべての業種に役立つデザイン思考 ・デザインについて ・眼鏡デザイン体験【実習】	(株)バストンクラブ チーフデザイナー 笠島 博信氏
7月10日(木) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類	(株)アサヒオプティカル 技術シニアアドバイザー 齊藤 祐義氏
	■眼鏡メタルフレーム製造基礎 ・メタルフレームの製造工程とチタン材料の特性	増永眼鏡(株) 開発室 木原 武志氏
7月17日(木) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校	■メタルフレーム 部品加工技術 ・プレス加工、除去加工等、ろう付	(株)シャルマン 技術開発課 マネージャー 中村 浩氏 生産技術課 マネージャー 片岡 勇城氏
	■表面処理技術 ・表面処理技術の種類 ・メッキ・塗装の基礎知識と実演	アイテック(株) 品質保証部 部長 前川 周一氏
7月23日(水)・24日(木) 9:30～16:30 会場：福井産業技術専門学院	■眼鏡製造図面と品質管理 ・品質管理に役立つ図面の基礎知識	NECO・no・Teエンジニア(株) 代表取締役 岩堀 圭吾氏
	■CAD実習<PC実習> ・3DCADソフトRhinoの基本操作 ※2日間（各日10名）に分けて実施	福井産業技術専門学院 指導員

受講後

- ・改めて学びなおすことで、忘れていたことや気づけなかったことが分かるようになった。
- ・全体を通して、眼鏡製造の基本的な作業や知識を学ぶことができて良かった。また、実践する機会もあり、理解しやすかった。
- ・多くの講義や実習を通して、今後業界に携わる中で必要となる事柄について学べたので、有意義だったと思う。
- ・長年眼鏡製造に携わってきたが、まだまだ知らない知識も多く、今回セミナーに参加することで多くの知見を得ることができて大変有意義だった。

- ・受講をご希望の方は、「研修受講申込に関する手続きについて」をご覧ください。(P33)
- ・ご要望に応じた企業内研修（オーダーメイド研修）もご提案します。(P39)

研修No.

41

テキスタイル製造の基礎

一部オンライン同時開催

対 象 織布、撚糸、準備、染色企業等の初中級技術者、繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者
習得できるスキル テキスタイルの製造・設計に関する基礎知識

開催期間

令和7年5月20日(火)～6月4日(水)

受講料

44,000円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36時間/25名

研修のねらい

糸からアパレル商品までの、設計・製造に関する一連の基礎知識を習得します。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者は、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

応用講座あり(研修No.42)

開催日時	プログラム	講 師
5月20日(火) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校 【オンライン同時開催】	総合ガイダンス 各科目のポイントと繊維基本用語の解説	(一社)日本繊維技術士センター 理事 まつばら とみお 松原 富夫 氏
	製織準備・製織技術 サイジングマシン、織機の機構的特長とその調整管理技術	津田駒工業(株) 担当者
5月21日(水) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校	繊維材料 化繊を中心にした衣料・非衣料分野の素材開発動向	(一社)日本繊維技術士センター 理事 まつなが のぶひろ 松永 伸洋 氏
	繊維のシミュレーション技術 コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	(株)トヨシマビジネスシステム はら けんたろう よしだ えり 原 健太郎 氏 吉田 恵理 氏
5月27日(火) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校 【オンライン同時開催】	縫製技術 アパレル製造のプロセスと品質	田中技術士事務所 代表 た なか こうぞう 田中 厚三 氏
	染色加工技術 化繊織物を中心とした染色加工	ウラセ(株) 常務取締役 よねざわ ひろのぶ 米澤 弘修 氏
5月28日(水) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校 【オンライン同時開催】	糸加工技術 織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術	安部技術士事務所 技術士 あ べ まさき 安部 正毅 氏
	産業資材技術 合成繊維を中心とした産業資材技術の実態と動向	(一社)日本繊維技術士センター 理事長 にしなか ひさお 西中 久雄 氏
6月2日(月) 9:30～16:30 会場：福井県中小企業産業大学校	ニット技術 ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途	(株)ヴィオレッタ 国際部 ふじい せいじ 藤井 精司 氏
	アパレル業界のトレンドとこれからの傾向 ファッショントレンドと多様化する顧客ニーズ	(株)フェアイースト ディレクター ひがし しげみ 東 重美 氏
6月4日(水) 9:30～16:30 会場：福井県工業技術センター	織物組織・織物規格 平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 職員
	織物分解設計【講義・実習】 織物分解設計の知識と手法	

研修初日

- 普段の仕事につながる話が多く、福井の技術も知ることができた。開発職なのでこれから多くの生地に触れていきたいと感じた。
- 生地のサンプルや素材を実際に見て、触ることができてよかった。
- 糸の種類や加工法等学ぶことができた。各糸の強度や繊維の特徴は、仕事をするうえで大切なので、再確認することができた。
- 製織準備や各織機の特徴、向き、不向きなど初めて聞く分野だったが、画像や動画もあり、とても分かりやすかった。
- 染色加工の工程等、再確認できた。素材と染料についても、染まる、染まらない繊維があるとわかった。
- 繊維という衣料のイメージが強かったが、産業用資材にも幅広く使われていると知り、驚いた。また、数多くのスーパー繊維について知れたので、自社開発のヒントとして活用できればと思う。
- 流行色の決め方やテキスタイル展の講義は非常に勉強になった。ECサイトやサステナブルは、これからの繊維業界で非常に大切なことなのだと再認識できた。
- 組織図に関する話や福井の代表的な織物についての解説を聞いた点がよかった。

研修No.

42

製品開発に必要な織物設計技術

対 象 テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者
習得できるスキル 織物設計に関する知識・技術

開 催 期 間

令和7年10月22日(水)～10月30日(木)

受講料

35,200円(消費税込)

日数/時間/定員

4日間/24時間/10名

研 修 の ね ら い

商品を提案するためには、商品を分析し設計できる技術「商品を見る眼」が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できる設計についての技術を学び、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

開催日時	プログラム	講 師
10月22日(水) 9:30～16:30 会場：福井県工業技術センター	■組織設計手法 ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 ■組織分解【実習1】 ・複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G
10月24日(金) 9:30～16:30 会場：福井県工業技術センター	■組織分解【実習2】 ・多層織物の組織分解 ■織物設計手法 ・織物設計法 ・糸質鑑定 ・織度測定 ・撚数測定	
10月28日(火) 9:30～16:30 会場：福井県工業技術センター	■織物設計【実習1】 ・原糸使い織物（タフタ類）、仮撚加工糸使い織物（ポンジー類）の設計	
10月30日(木) 9:30～16:30 会場：福井県工業技術センター	■織物設計【実習2】 ・複合糸使い織物、交織織物などの設計 ・撚糸使い織物（ジョーゼット類）、その他の織物（交織織物など）の設計	

研修参加者の声

- ・織物の基礎から学ぶことが出来て、大変良かった。
- ・座学ではなく、実習メインの内容だったため、理解もしやすく職場でも活かせる内容だと感じた。
- ・どの説明も丁寧に分かりやすかった。テキストも見返して、仕事の中でも使えると思った。
- ・講師の方々に色々教わるのができ、非常に勉強になった。
- ・実際に作業を行ったうえでの疑問について、追及でき楽しく学べた。
- ・商品を企画する上で、役に立つことばかりだった。普段の業務に活かしていきたい。
- ・講師の方々も熱心に教えてくれるため、質問もしやすい環境だった。



- ・受講をご希望の方は、「研修受講申込に関する手続きについて」をご覧ください。(P33)
- ・ご要望に応じた企業内研修（オーダーメイド研修）もご提案します。(P39)

研修No.

43

公開講座＜企画＞

オンライン同時開催

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

開 催 期 間

—

受講料

無料

日数／時間／定員

1日／1.5時間／会場100名

研 修 の ね ら い

人材育成をテーマに、これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

【令和6年度のテーマ】

吉本興業お笑い養成所NSC

～伝説のお笑い講師による“思考の瞬発力をあげる授業”～

「1秒で答えをつくる力」

研修No.

44

公開講座＜企画＞

＜学院連携実務講座＞

オンライン同時開催

対 象 経営者・従業員、就職予定の学生

開 催 期 間

—

受講料

無料

日数／時間／定員

1日／1.5時間／会場70名

研 修 の ね ら い

県内企業の経営者・従業員から、就職予定の学生（福井・敦賀産業技術専門学院生徒等）まで幅広い層を対象に、これからの企業経営に求められる考え方や戦略等について学びます。

【令和6年度のテーマ】

衣料から医療への挑戦

下町ロケット2～“リアル”ガウディ計画～

研修No.

45

出張教室＜企画＞

対 象 未定

開 催 期 間

—

受講料

未定

日数／時間／定員

1日／3時間／20名

研 修 の ね ら い

地元企業の意見、要望等を集めながら企画します。

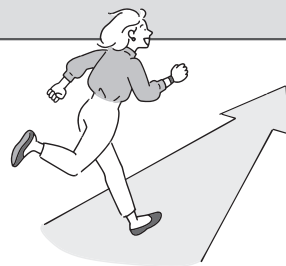
プログラム（13:30～16:30）

人材育成をテーマに著名な講師を招聘して開催。

これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

⑧ 人材育成の計画的な進め方

中小企業においての人材育成は「OJT＝現場教育」が中心で、体系的に学ぶ機会がなかったり、指導担当者によって教え方にバラツキがあったりという状況の中で、長期の計画を立てて人材育成をすることが難しいといえます。しかしながら、従業員一人ひとりに対して、OJT以外にも知識・スキルを高められる学習機会があることは、目標とする業績を上げることや企業の成長へと近づくことにつながります。



人材育成計画を立てるためのポイント

① 理想の人材像を明確にする

計画策定の前段階として、自社の企業理念やビジョン、経営戦略を明確にします。企業の理想像とそれに向かって進んでいくためにあるべき姿を再確認することで、今いる従業員にどう成長してもらいたいかを整理します。

② 現状の人材レベルを把握する

「誰がどのようなスキルを持っているか」「それによって何ができるか」「新規事業を始める際、誰に何ができるか」などの観点で従業員のスキルを“見える化”し、自社の強みと弱みを把握します。職種別のスキルについては、厚生労働省が公表している「職業能力評価基準」をご参考ください。

③ 将来(5年後)の理想の人材像を具体化する

次は「将来の人材像」を設定します。今の人材レベルを、将来どんな人材に育成したいかを検討します。「現状の人材レベル」と「将来の人材像」を明らかにし、どうすればその目標レベルに到達できるかを考えていきます。不足している箇所を解消するのに必要な対策を洗い出し、人材育成スケジュールに落とし込んでください。

人材育成計画を策定することで、関連する補助金も受けやすくなりますので、ぜひお取り組みください！

※中産大内「リカレント教育総合支援センター」では、人材育成計画作成に関するご相談も承ります。

P.34にて人材育成に関連する補助金情報を掲載

中産大研修を活用して人材を育成する

階層別研修とは、組織内各階層の人材要件に基づいて実施される研修です。多くの組織では、

新入社員 ➡ 若手社員(2～3年目) ➡ 中堅社員(～10年目) ➡ 管理職・リーダー

といった節目に階層別研修を実施することが多いようです。中産大研修では、それぞれの階層に求められるマインドや知識、技能を高めるための研修を体系立てて実施しています。

研修受講後のレベルアップのために…

◆研修での学びを実務にフィードバックする

研修で学んだスキルを実務で生かせるようにするには、自社の業務へ落とし込むことが必要です。どのような学びを業務でアウトプットするかを上司と話し合う場を設けると、より効果的な学びにつながります。

◆組織内で「学びの場」を作る

研修で学んだスキルを部署内で「教え合い」することで、より高い成果が期待できます。また従業員同士が横のつながりを作る機会創出にもなります。集団的な「学びの場」を作ることは、“組織の成長”を促す非常に有効な手段です。

研修受講申込に関する手続きについて

研修のお申込を随時受け付けています。
定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申し込みください。

お申込から受講までの流れ

①受講申込（原則、開講日の1週間前までにお申し込みください）

A) ホームページ（申込フォーム）からの申込み

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申し込みください。

URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申し込みされる場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excelファイル）をご利用ください。

B) E-mail、FAXでの申込み

上記HPからダウンロードできる各研修チラシ裏面の申込書に、必要事項をご記入いただきお申し込みください。



②受講受理書の到着をお待ちください

申込を受付後、申込責任者宛てに「受講受理書」と「受講料請求書」を郵送いたします。
※受講受理書は申込受付後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」とさせていただきます場合がございます。

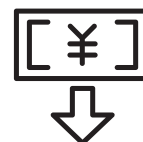


③受講料をお振込みください

原則として、開講日の1週間前（納入通知書に記載の期限日）までに指定の口座にお振込みください。

※期限内のお支払いが難しい場合は、「受講受理書」に必要事項をご記入のうえ、ご連絡ください。

※振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。



④受講決定のメールが届きます

開講日のおおよそ1週間前に申込責任者宛てに、メールにて受講決定の通知をいたします。

※受講決定通知の時点で受講料が納付されていない場合、確認の連絡をさせていただきます。

※受講決定後のキャンセルはお受けできません。キャンセルされる場合は開講の1週間前までにご連絡ください。



⑤開催当日

受講決定通知メールに記載の準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

その他

○受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申し込みいただけます。

○プログラム内容、開催の変更について

やむを得ない事情が生じた場合、プログラム内容などの一部は事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください（中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします。）

人材育成費用を対象とした助成金

人材育成にかかる経費を対象として、補助金、助成金制度を実施している機関が多くあります。制度を上手に活用して、計画的に人材育成を進めましょう。

※詳細については、各窓口にお問い合わせください。

※各制度の予算には限りがありますので、利用をお考えの方は早めの対応をおすすめします。

【参考】令和7年度に助成金制度の実施を予定している組織・自治体

厚生労働省

人材開発支援助成金

雇用保険被保険者に対して、職務に関連した専門的な知識および技能の習得を目的として、計画に沿って訓練を実施した場合に、訓練中の賃金と訓練にかかった経費の一部を助成。

- ①人材育成支援コース※（ ）内は中小企業以外
人材育成訓練（10時間以上の研修のみ）
経費助成：45%（30%）
賃金助成（1人1時間あたり）：760円（380円）
- ②人への投資促進コース
定額制訓練（サブスクリプション型研修対象）
経費助成：60%（45%）

【お問い合わせ窓口】

福井労働局 職業安定部 助成金センター
TEL 0776-22-2683

坂井市

中小企業人材育成支援事業補助金

中小企業従業員の人材育成に係る費用の一部を助成

- ・補助対象経費（消費税を除く）の1/2以内
- ・1事業所あたり年間10万円を限度とする
- ・1人1万円以上の受講料及びテキスト代
- ・資格取得に関する講座は対象外

【お問い合わせ窓口】

坂井市 商工労政課 TEL 0776-50-3153

大野市

中小企業等人材育成事業助成金

中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成

- ・受講料及びテキスト代の1/2
（DX等に関するものは2/3）
- ・1人あたり3.5万円限度（1事業所年3名まで）
- ・受講料等が単独で1万円未満のものは対象外

【お問い合わせ窓口】

大野市 産業政策課 TEL 0779-64-4816

福井県

「人への投資」支援事業補助金

中小企業従業員が参加する短期間の研修にかかる費用の一部を助成

- ・補助対象事業費の1/2
- ・1事業所あたり年間10万円を上限とする
- ・訓練中の賃金1人1,000円/時間
※賃上げ等要求を満たす場合、補助上限額および補助率が上乗せ（補助率2/3、年間15万上限）

【お問い合わせ窓口】

福井県 労働政策課 TEL 0776-20-0390

鯖江市

経営力向上補助金

人材育成講座にかかる受講料等の一部を助成

- ・補助対象経費の2/3以内
- ・年度内1企業60万円（千円未満切捨て）を限度
- ・補助対象経費の合計額が2万円未満の場合は対象外

【お問い合わせ窓口】

鯖江市 商工観光課 TEL 0778-53-2231

勝山市

中小企業人材育成助成金

中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成

- ・受講料及びテキスト代の1/2以内
（1講座5万円限度）
- ・1事業所あたり年10万円を限度とする
- ・新入社員研修は除く

【お問い合わせ窓口】

勝山市 商工文化課 TEL 0779-88-8105

※令和6年11月時点での情報です。実際には変更となる場合もございますので、ご了承ください。

第10期 福井ものづくり改善インストラクタースクール

生産革新を実現するための「よい設計」と「よい流れ」づくりを 現場経験豊富な講師陣が全力で教授します！

これまでの9年間で**103名**の方々が当スクールを修了し、それぞれの現場改善に取り組んでいます。

スクール概要

有効求人倍率が日本で最も高い福井県においては、企業の労働生産性の向上が必須の課題です。これらの課題を解決するためには現場改善活動を推進するリーダーの育成が必要です。そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では生産現場の改善活動を主導できるリーダーを育成します。

18日間のカリキュラムの前半では、座学で現場改善のための知識や手法を学び、後半は実際の企業の現場をお借りしての現場実習で、学んだ知識や手法を実際の現場に適用する体験を通し、気づき力をアップしていただきます。

対象は県内中小企業の中核を担うリーダー・リーダー候補の方や多くの現場経験を有する企業OBの方です。

スクールの特長

●実践的・体系的なカリキュラム

講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学名誉教授・早稲田大学教授の藤本隆宏氏のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

●経験豊富な講師陣

製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーし、多品種少量生産工程・一品物生産工程の改善指導ができる多彩な講師を揃えています。

●充実したフォローアップ体制

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを継続的に行い修了生のフォローアップ体制を確保します。

講座日程

	曜日	AM (9:00～12:00)		PM (1:00～5:00)		場所
6月	26日(木)	開講式	コミュニケーション	スクール ガイダンス	PC操作	福井県中小企業 産業大学校
7月	4日(金)	製造監督者の役割・リーダーシップ		ものづくり基礎概念		福井県中小企業 産業大学校
	11日(金)	VSM (モノと情報の流れ図)・講義		演習 (流れ図をチームで作成) 演習 (ビデオ活用し全体を把握する)		福井県中小企業 産業大学校
	18日(金)	I E (工程・連合作業)		I E (稼働・時間分析)	演習 (工程分析・稼働分析)	福井県中小企業 産業大学校
	25日(金)	標準作業と標準時間		演習 (ビデオ活用し工程・作業改善の進め方の実例体験)		福井県中小企業 産業大学校
8月	1日(金)	工程・作業の考え方		QC、TQC、品質の考え方		福井県中小企業 産業大学校
	8日(金)	コスト (原価) と生産性		5S	問題発見の着眼点	福井県中小企業 産業大学校
	22日(金)	現場実習に向けたトップヒアリングの纏め方 課題抽出方法・課題解決案の立案方法の演習		データの分析と評価	全体発表資料の作り方 プレゼンの仕方	福井県中小企業 産業大学校
	29日(金)	事前打合せ	現場改善実習			テーマ設定
9月	5日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	12日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	19日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	26日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
10月	3日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	10日(金)	チーム発表資料作り				福井県中小企業 産業大学校
	17日(金)	チーム発表資料作り				福井県中小企業 産業大学校
	22日(水)	実習先でのチーム発表				実習先企業
	23日(木)	チーム発表				修了式

昨年の受講者の声

- 座学での改善手法や考え方の習得のほか、なにより現場実習が貴重な時間だった。初めて見る作業現場を他社のメンバーと一緒に改善を進めていく難しさを痛感すると共に、メンバーと話し合い完成に近づけていく楽しさを体験できた。
- 実習に入る前に、実際の動画を用いた動作分析など具体的な例の紹介があり、「知る・理解する」上でとても参考になり効果的だった。
- 基礎講座を受講し、持っている知識の再確認と新しい知識を得てから、演習や現場改善実習に進んだので、スムーズに取り組めた。
- 講義は、限られた時間の中で、様々な経験、知識を持った人の集まりだったが、分かりやすい進め方で学ぶことができた。
- グループリーダーを務めることで苦労した点多かったが、メンバーへの役割分担や方向性を決める際、責任持って進めることができ、良い経験になった。

受講生募集概要

開催期間 令和7年6月26日(木)～10月23日(木) 18日間

会場 【講義・演習】福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）
【実習】各協力企業

応募対象 生産管理・品質管理・生産技術・製造監督などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方

●企業従業員

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善を主導できるリーダーの方、リーダー候補の方

●企業OB

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発・システム開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方

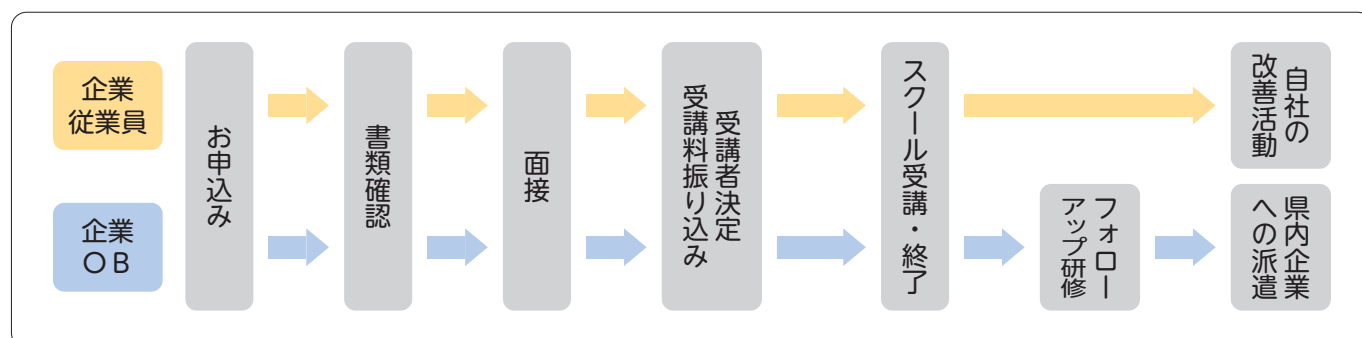
募集人数 12名(定員になり次第締め切ります)

受講料 ●企業従業員 25万円(消費税込)
●企業OB 5万円(消費税込)

国などの受講料補助制度が利用できます。

※34ページを参照ください。補助には条件があります。

申し込み・受講の流れ



申込締切 6月19日(木)
※定員になり次第締め切ります

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。
https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html



福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内



大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備



▲空き状況は
こちらから

施設の概要

1F

講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

グループ企業や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

社内研修や説明会に



第1中教室(1F) 48名/86㎡
第2中教室(2F)

社内研修や役員会に



特別研修会議室 30名/89㎡

会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

テレワークでのご利用に



テレワークルーム 7室/20㎡

会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

座談会や臨床実習に



第2会議室(和室) 20名/43㎡

少人数での打ち合わせに



小会議室(2部屋) 6名/20㎡

合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/
シングル1室1名

※第1演習室・第2演習室は一体利用が可能です。(一体利用の場合：48名/86㎡)

さまざまな用途でご利用いただけます

例1 宿泊を兼ねた企業研修

[大教室] 9:00~17:00(2日間)

[宿泊室] 15名(1泊/シングル)

利用料金 約98,000円
(マイク、プロジェクター料金込)

遠方の営業所と合同の研修や新人研修の会場として宿泊室と併せてご利用いただいています。指定業者からの食事の手配も可能です。

例2 新商品の説明会

[第1中教室] 9:00~17:00

利用料金 約19,000円
(プロジェクター、マイク料金込)

教室の半分を説明会形式に、残りの半分を新製品の展示や実演、個別の相談スペースとして。
※パーティションは無料で貸し出しできます。



例3 100名以上の大規模イベント

[体育館] 9:00~17:00

利用料金 約14,300円
(マイク、照明料金込)

ビジネス商談会(写真:左)や、書籍の展示会(写真:右)に使用された例です。



各部屋、机や椅子のレイアウトは自由に変更いただけます(退室までに原状回復をお願いします)

利用料金

※令和7年1月1日現在(単位:円 消費税込)

施設名	収容人数	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00	1時間あたりの 超過料金
大教室	108名	9,640	13,770	9,640	3,590
特別教室	63名	6,040	8,400	6,040	2,340
特別研修会議室	30名	4,820	6,610	4,820	1,790
第1中教室	48名				
第2中教室	48名				
第1演習室	14名	2,340	3,590	2,340	950
第2演習室	18名				
第1会議室	12名				
第2会議室(和室)	20名				
小会議室 (テレワークルーム)	6名 (1名)	1,170	1,790	1,170	470
宿泊室A(ツイン)	22室44名	1人1泊 1,680 (1室1名でご利用の場合は 2,510)			
宿泊室B(シングル)	1室1名	1人1泊 3,800			
体育館	バレーボール コート1面分	1,880	2,520	1,880	630

機器・設備名	1日につき
マルチメディアプロジェクター	6,040
実物投影機	1,790
DVD・ビデオデッキ	1,790
オーバーヘッドプロジェクター	1,220
CD・カセットデッキ	600
マイク(1本につき)	360

冷暖房料金について

▶冷暖房をご利用の場合、施設利用料金の15%を加算します。

体育館は1時間あたり1,000円です。

※4月~6月、9月~11月は希望制です。また、冷暖房切替期間は空調がご利用いただけません。詳しくはお問い合わせください。

施設利用料金について

▶営利目的の研修等を開催する場合、表内額の2倍です。

▶準備や準備物の保管、片付けに利用する場合、表内額の1/2です。

体育館利用料金について

▶スポーツ以外の目的で利用する場合、表内額の3倍です。

▶利用面積が床面積の1/3以下の場合、表内額の1/3、利用面積が1/3を超え1/2以下の場合、表内額の1/2です。

▶照明を利用する場合、1時間あたり100円です。

✂️ オーダーメイド研修のご案内

企業（グループ企業、組合・団体等を含む）の皆さまが抱える人材育成の課題をヒアリングし、その課題に最も適した講師とプログラムをコーディネートします。
当センタースタッフが、研修当日の運営から実施の振り返りまでをサポートします。
社内で研修会をお考えの際は、お気軽にお問合わせください。



中産大オーダーメイド研修の特長

1. 最適プログラムをご提案

と一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にしておくことで、最適なプログラムを提案します。

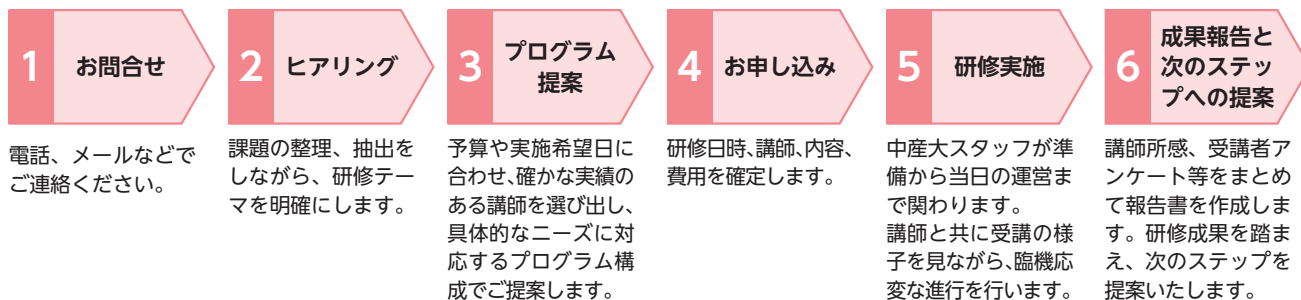
2. 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、中産大で確かな実績のある講師を選定します。

3. 組織全体への浸透

研修の様子をまとめた報告書を提出し、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなるようなフォローをします。

オーダーメイド研修実施までの流れ



オーダーメイド研修の費用目安

1日4時間研修（県内講師を招聘した場合）

研修費用 約12万円～（税別）

※標準的なプログラムでの目安費用です。
※招聘する講師や研修プログラム内容により費用が変わります。
※同内容プログラムの集合研修参加よりお安くなる場合があります。

1日6時間研修（県外講師を招聘した場合）

研修費用 約30万円～（税別）



P34に人材育成に関連する補助金情報を掲載しています。

これまでに実施した研修のテーマ

階層別研修

- 新入社員研修、課長・部長職研修
- 管理者向けメンタルヘルス研修
- 管理者向けハラスメント対策
- 部下育成力強化 ●リーダーシップ養成
- 組織活性化 ●コミュニケーション向上
- キャリア教育&キャリアコンサルティング

テーマ別研修

- 接客・ビジネスマナー向上 ●クレーム対応
- 計数感覚向上 ●コンプライアンス
- ファシリテーション ●ロジカルシンキング
- 業務改善 ●5S活動推進
- 原価管理 ●マーケティング
- セキュリティ対策

※随時受付しておりますが、講師手配等の都合もありますので開催希望の2か月以上前にお申込みください。
※実施時期や講師の都合などで、ご要望に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

① 福井県中小企業産業大学校へのアクセス



自動車をご利用の場合 430台無料駐車場完備

- JR福井駅より約15分
- 北陸自動車道「福井IC」より約10分

バスをご利用の場合

- 京福バス
JR福井駅西口ロータリー5番のりば 約15分
羽水高校線「福井厚生病院」下車 徒歩2分
- フレンドリーバス (無料)
JR福井駅東口ロータリー フレンドリーバスのりば 約15分
「生活学習館(ユ・アイふくい)」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15

TEL : 0776-41-3775 FAX : 0776-41-3729

ホームページ : <https://www.fisc.jp/fiib/>

E-mail : manabi@fisc.jp

福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。
【県担当課】福井県 産業労働部 労働政策課 福井市大手3-17-1 電話：0776-20-0390



令和7年度 研修プログラム一覧（開講月別）

【4月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
23	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	41,800円	3日	4/10・11、10/6	19
39	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	22,000円	1日	4/23	27

【5月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
38	I S O 9 0 0 1 内部監査員養成講座	44,000円	2日	5/13、14	27
3	管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	22,000円	1日	5/15	8
26	高卒採用の実務 基本セミナー	NEW 22,000円	1日	5/16	20
41	テキスタイル製造の基礎	44,000円	6日	5/20～6/4	29
22	自分なりの解・意見の考え方	NEW 22,000円	1日	5/27	18

【6月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
27	時代に合った人事制度の見直し方	NEW 16,500円	1日	6/3	21
21	ビジネスに求められる人間関係構築術	NEW 16,500円	1日	6/5	18
20	仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー	NEW 22,000円	1日	6/6	17
7	リーダーシップ研修	NEW 33,000円	2日	6/12、13	11
1	令和塾 第7期	176,000円	12日	6/17～10/31	5
14	ロジカルシンキング入門講座	NEW 16,500円	1日	6/20	14
37	職場の5S体質強化セミナー	22,000円	1日	6/24	26
40	眼鏡製造ベーシック講座	49,500円	6日	6/25～7/23・24	28
—	第10期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	18日	6/26～10/23	35 36

【7月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
16	プレゼンテーション～基礎となる3つのスキル～	NEW 16,500円	1日	7/1	15
12	会議の生産性を高めるファシリテーション	NEW 16,500円	1日	7/9	13

【8月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
29	事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法	27,500円	1日	8/1	22
9	これからの時代のOJTの進め方	NEW 22,000円	1日	8/6	12
32	店長・店舗マネージャー・次期店長候補養成セミナー	NEW 22,000円	1日	8/20	24
34	管理者・現場担当者のためのモノづくり問題解決講座	24,200円	1日	8/21	25
4	管理職のための1on1ミーティング活用術	22,000円	1日	8/22	9
6	戦略的思考トレーニング	NEW 16,500円	1日	8/27	10

【9月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
30	生成AIを活用したマーケティング業務効率化セミナー	NEW 16,500円	1日	9/9	23
10	中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー	33,000円	2日	9/10、11	12
36	「なぜなぜ分析」実践セミナー	33,000円	2日	9/17、18	26
28	営業の基本能力養成セミナー	22,000円	1日	9/25	22
25	いい人材を採用する面接手法と早期退職させないコツ	NEW 22,000円	1日	9/26	20

【10月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
24	従業員の「睡眠の質」向上！！快眠メソッドが学べる睡眠講座	NEW 5,500円	1日	10/7	19
15	ビジネスプレゼンテーション力向上セミナー	NEW 22,000円	1日	10/8	15
2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	33,000円	2日	10/16、17	8
8	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	2日	10/21、12/16	11
42	製品開発に必要な織物設計技術	35,200円	4日	10/22～10/30	30
19	若手社員のためのタイムマネジメント入門	22,000円	1日	10/24	17

【11月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
17	アイデア発想力を高めるビジネス思考法	NEW 16,500円	1日	11/5	16
5	メンタルヘルスの基本と実務対応	22,000円	1日	11/6	9
13	説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング実践	22,000円	1日	11/13	14
33	カスタマーハラスメント対応策習得セミナー	NEW 16,500円	1日	11/14	24

【12月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
11	好業績チームを生み出す「チーム力アップ」セミナー	22,000円	1日	12/9	13

【2026年1～3月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
31	商品の魅力を引き出す手描きPOP作成実践	5,500円	1日	令和8年1/23	23
18	若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	2日	令和8年2/18、19	16
35	現場リーダーのための組織行動力強化セミナー	22,000円	1日	令和8年3/10	25

【未定】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
43	公開講座	無 料	1日	企画中	31
44	公開講座＜学院連携＞	無 料	1日	企画中	31
45	出張教室	未 定	1日	企画中	31